



# 2023年6月期（第65期） 決算説明会資料

2023.09.15

## 1. 決算の概要

## 2. セグメント別の業績状況

## 3. 社会に役立つ価値を提供し続けるために

## 4. 2024年6月期（第66期）の見通し

### 【本資料についてのご注意】

- 本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。

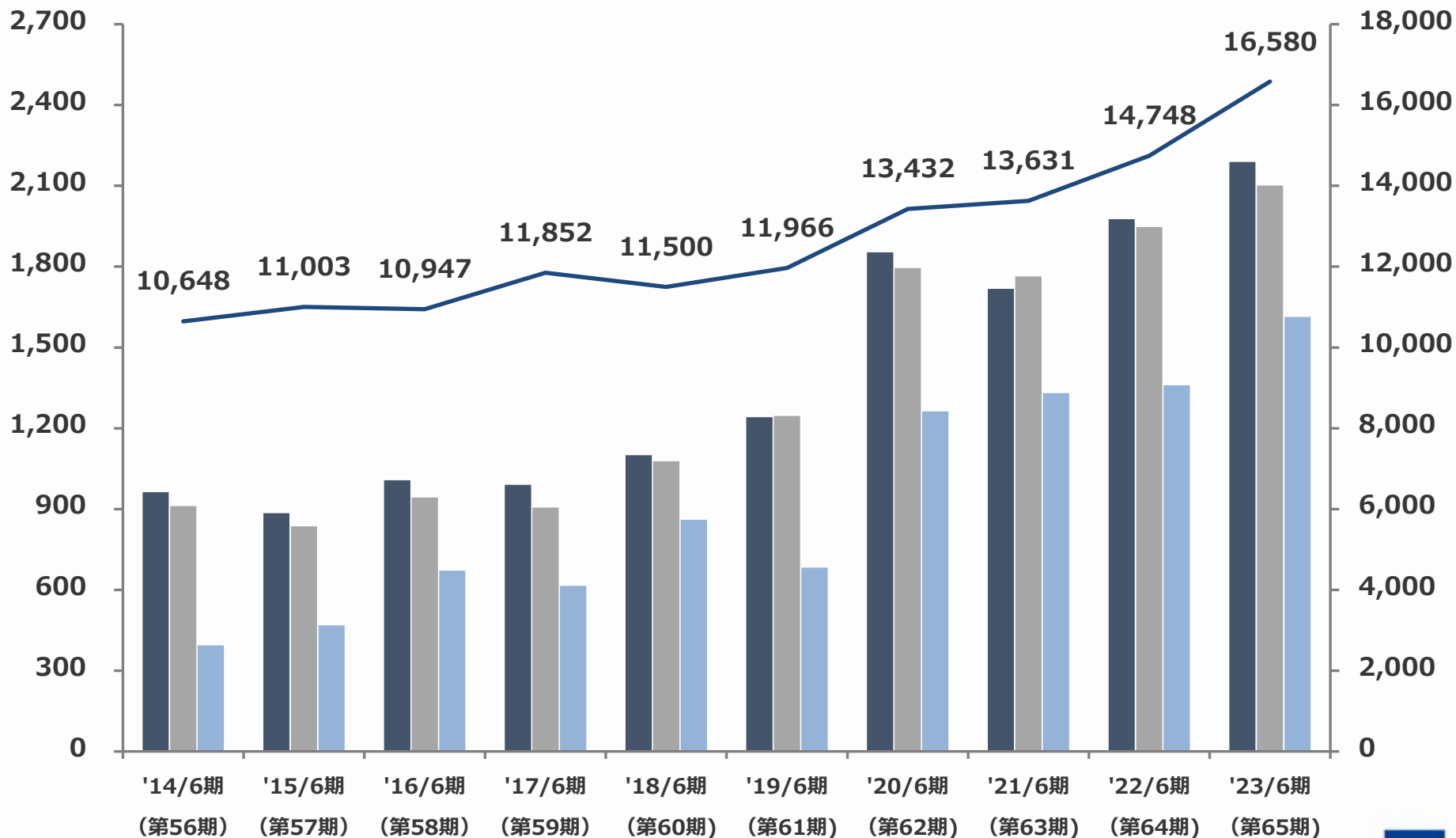
# 1

## 決算の概要

---

	'22/6期 (第64期)	'23/6期 (第65期)	増減	増減率
売上高	14,748	<b>16,580</b>	1,832	12.4%
売上原価	7,025	<b>8,048</b>	1,022	14.6%
売上総利益	7,723	<b>8,532</b>	809	10.5%
(利益率)	(52.4%)	(51.5%)		
販売費及び一般管理費	5,746	<b>6,342</b>	596	10.4%
営業利益	1,976	<b>2,189</b>	212	10.8%
(利益率)	(13.4%)	(13.2%)		
営業外損益	△29	△ <b>88</b>	△59	—
経常利益	1,947	<b>2,101</b>	153	7.9%
(利益率)	(13.2%)	(12.7%)		
特別損益	△80	△ <b>25</b>	55	—
税引前当期純利益	1,866	<b>2,075</b>	208	11.2%
法人税等	507	<b>462</b>	△44	△8.8%
当期純利益	1,359	<b>1,613</b>	253	18.7%
(利益率)	(9.2%)	(9.7%)		

利益 (単位：百万円)    営業利益    経常利益    当期純利益    売上高    売上 (単位：百万円)



# 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	'22/6期末 (第64期)	'23/6期末 (第65期)	増減額	科目	'22/6期末 (第64期)	'23/6期末 (第65期)	増減額
現金及び預金	2,560	<b>2,399</b>	△160	短期借入金	—	—	—
受取手形・売掛金 ・契約資産	2,689	<b>2,780</b>	90	1年内返済予定の 長期借入金・社債	896	<b>958</b>	61
仕掛品	22	<b>22</b>	0	前受金	1,056	<b>1,197</b>	140
その他	1,486	<b>1,751</b>	264	未払費用	1,434	<b>1,750</b>	316
				その他	2,047	<b>1,791</b>	△255
<b>【流動資産】</b>	<b>6,759</b>	<b>6,954</b>	<b>195</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>5,434</b>	<b>5,697</b>	<b>262</b>
有形固定資産	5,538	<b>5,427</b>	△111	長期借入金・社債	1,215	<b>650</b>	△565
無形固定資産	361	<b>378</b>	16	退職給付引当金	2,252	<b>2,316</b>	64
投資その他の資産	4,562	<b>5,547</b>	984	その他	289	<b>342</b>	52
投資有価証券	2,097	<b>2,777</b>	680	<b>【固定負債】</b>	<b>3,756</b>	<b>3,308</b>	△447
関係会社株式	836	<b>1,109</b>	273	<b>【負債の部】</b>	<b>9,191</b>	<b>9,006</b>	△185
関係会社出資金	55	<b>56</b>	0	資本金	1,010	<b>1,010</b>	—
繰延税金資産	1,156	<b>1,177</b>	21	資本剰余金	1,325	<b>1,353</b>	27
その他	416	<b>425</b>	8	利益剰余金	6,154	<b>7,121</b>	966
<b>【固定資産】</b>	<b>10,462</b>	<b>11,353</b>	<b>890</b>	自己株式	△623	△ <b>613</b>	10
				其他有価証券 評価差額金	164	<b>430</b>	266
				<b>【純資産の部】</b>	<b>8,030</b>	<b>9,301</b>	<b>1,271</b>
<b>【資産の部】</b>	<b>17,221</b>	<b>18,307</b>	<b>1,086</b>	<b>【負債及び 純資産の部】</b>	<b>17,221</b>	<b>18,307</b>	<b>1,086</b>

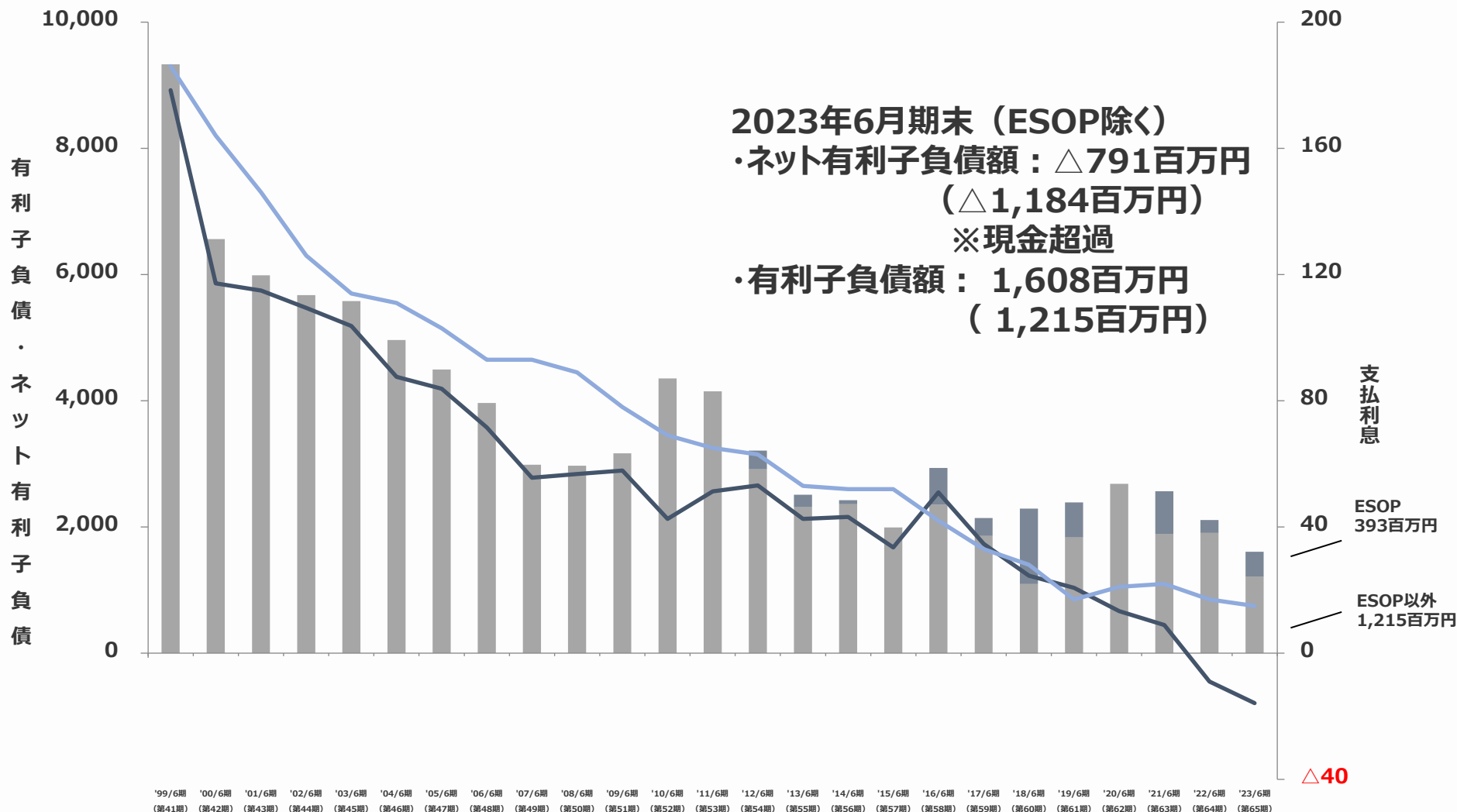
※ESOP取込の影響：'22/6期末：流動資産その他に83百万円、自己株式に203百万円、1年内長期借入金に206百万円が含まれる  
：'23/6期末：流動資産その他に38百万円、自己株式に410百万円、1年内長期借入金に393百万円が含まれる

※自己資本比率 '22/6期末 (46.6%) '23/6期末 (50.8%)

<https://www.kke.co.jp/>

# 【参考】 ネット有利子負債の推移

ESOP信託を除く有利子負債    ESOP信託に係る有利子負債    ネット有利子負債    支払利息    (単位：百万円)

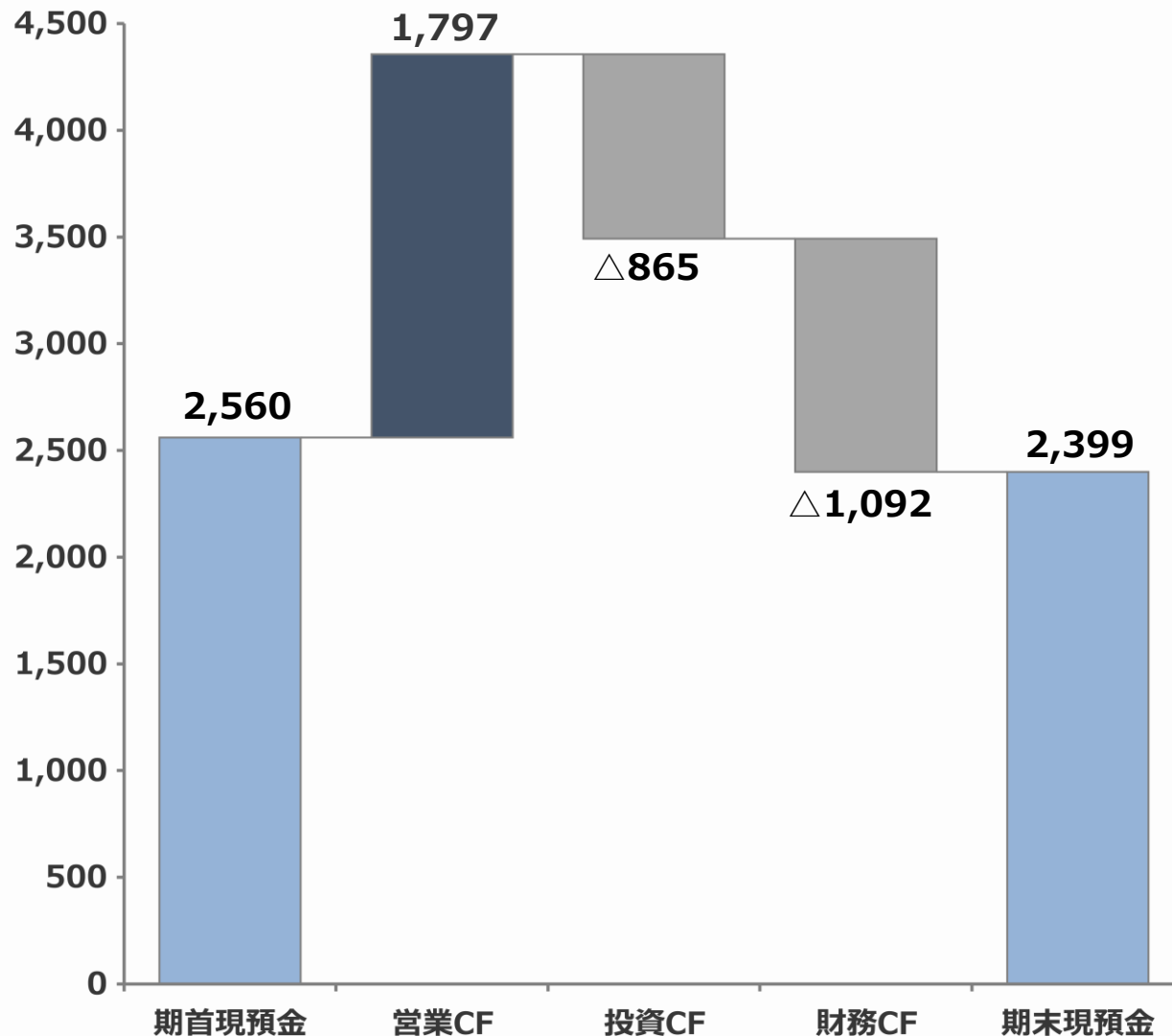


(単位：百万円)

	'22/6期末 (第64期)	'23/6期末 (第65期)	増減額
期首現預金残高	2,120	2,560	440
営業活動CF	2,105	1,797	△308
投資活動CF	△700	△865	△164
フリーCF	1,404	932	△472
財務活動CF	△964	△1,092	△128
期末現預金残高	2,560	2,399	△160



(単位：百万円)



## 【営業CFの内訳】

・税引前当期純利益	2,075
・減価償却費	298
・株式報酬引当金の増加	55
・退職給付引当金の増加	64
・売上債権の増加	△90
・棚卸資産の増加	△53
・未払費用の増加	316
・仕入債務の減少	△123
・法人税等の支払額	△907

## 【投資CFの内訳】

・有形固定資産の取得	△80
・無形固定資産の取得	△134
・投資有価証券の取得	△448
・関係会社株式の取得	△181
・貸付による支出	△14

## 【財務CFの内訳】

・長期借入金の純減	△403
・自己株式取得	△910
・自己株式処分	972
・配当金支払	△647

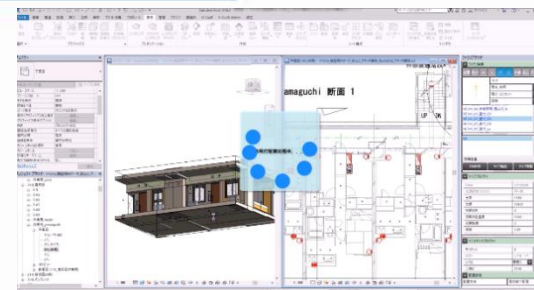
# 2

## セグメント別の業績状況

---

## □ 構造設計・構造解析コンサルティング

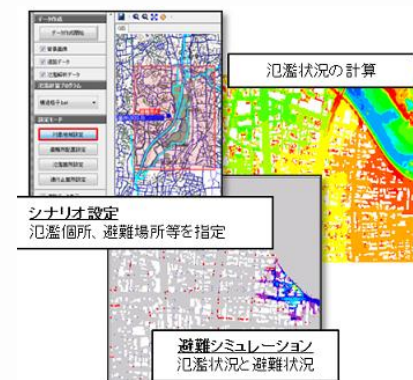
高層建築設計、大規模建築物の構造解析



設計の自動化(自動配置)

## □ 環境評価・防災コンサルティング

地震動評価、風況解析、災害リスク評価



避難シミュレーション

## □ 住宅・建設分野のシステム開発

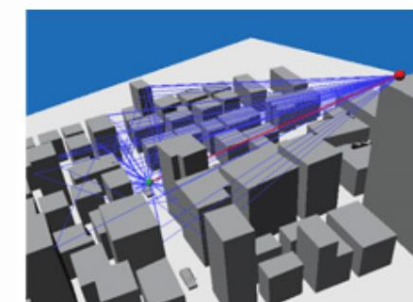
CAD・BIM・構造計算を含むシステム開発

## □ 意思決定支援コンサルティング

社会シミュレーション、最適化

## □ 情報通信技術コンサルティング

通信ネットワーク・電波伝搬・  
電磁界シミュレーション



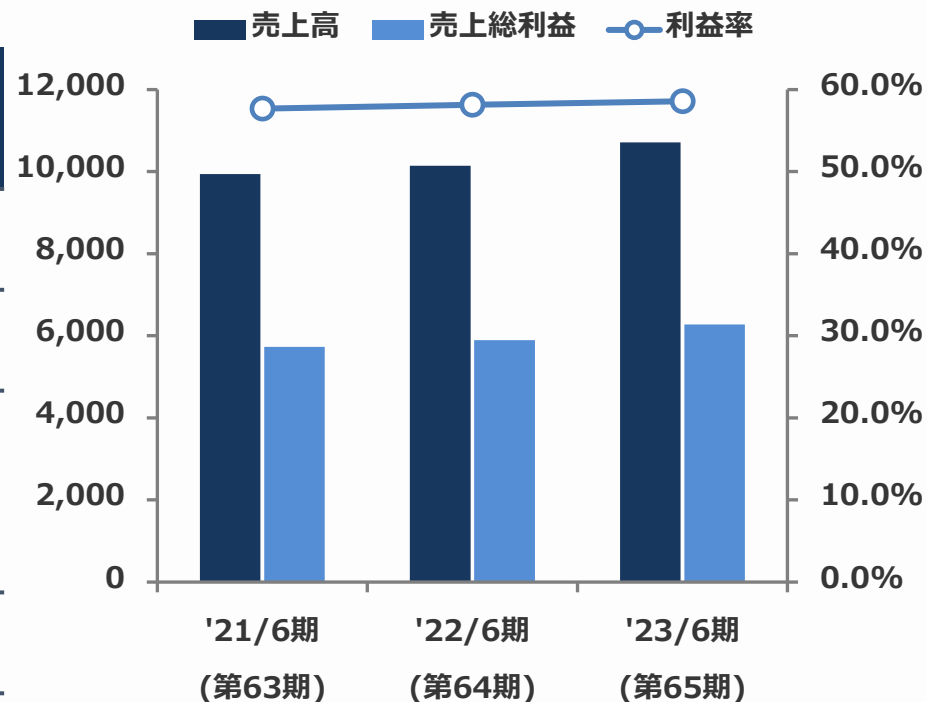
電波伝搬解析

# セグメント別概要

## (エンジニアリングコンサルティング 過年度推移)

(単位：百万円)

	'21/6期 (第63期)	'22/6期 (第64期)	'23/6期 (第65期)	対前年同期 増減額
受注高	10,254	10,315	10,772	457
売上高	9,937	10,141	10,714	573
売上総利益	5,730	5,893	6,273	379
(利益率)	(57.7%)	(58.1%)	(58.5%)	
受注残高	5,624	5,212	5,269	57



### 分析

- 前事業年度末から繰り越された案件及び今期獲得した受注案件を着実に遂行
- 過去から蓄積された豊富な経験知を活用することで、利益性の高い着実な付加価値向上につなげた

## 市場区分

### 製造業関連

CAE、熱流体解析、  
粒子法、粉体解析、  
営業支援ソリューション  
等

### 建築・土木関連

建築構造物解析、  
地盤解析等

### 情報通信関連

電波伝搬解析等

### その他・業界横断

社会シミュレーション、  
リスク評価、クラウド  
型入退室管理プラット  
フォーム他

## パッケージ販売型の例



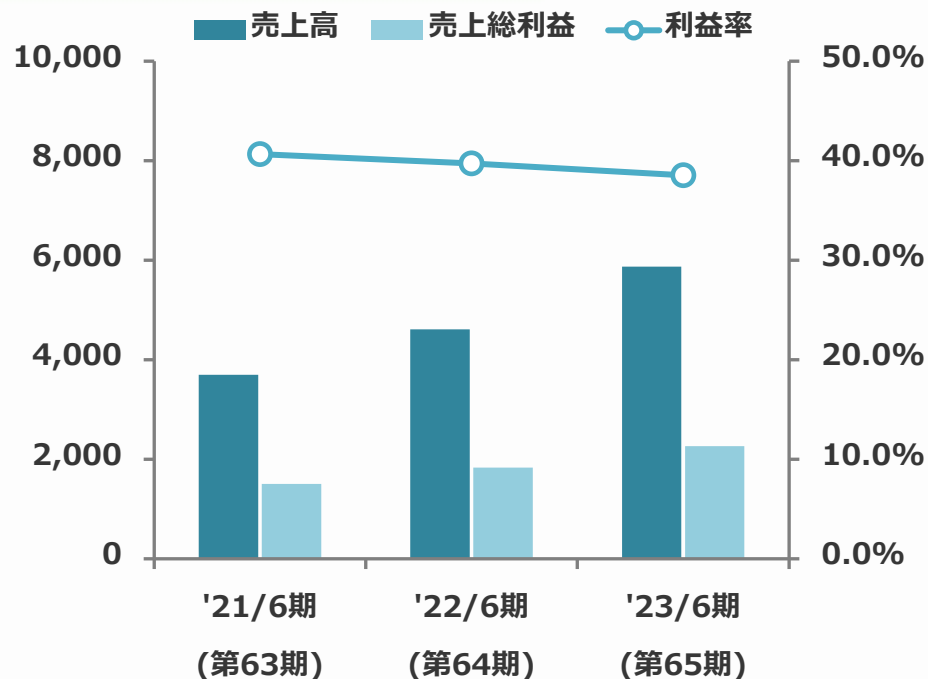
## クラウドサービス提供型の例



# セグメント別概要 (プロダクツサービス 過年度推移)

(単位：百万円)

	'21/6期 (第63期)	'22/6期 (第64期)	'23/6期 (第65期)	対前年同期 増減額
受注高	3,796	5,044	6,132	1,087
売上高	3,694	4,607	5,866	1,258
売上総利益	1,501	1,829	2,259	430
(利益率)	(40.7%)	(39.7%)	(38.5%)	
受注残高	1,222	1,659	1,926	266

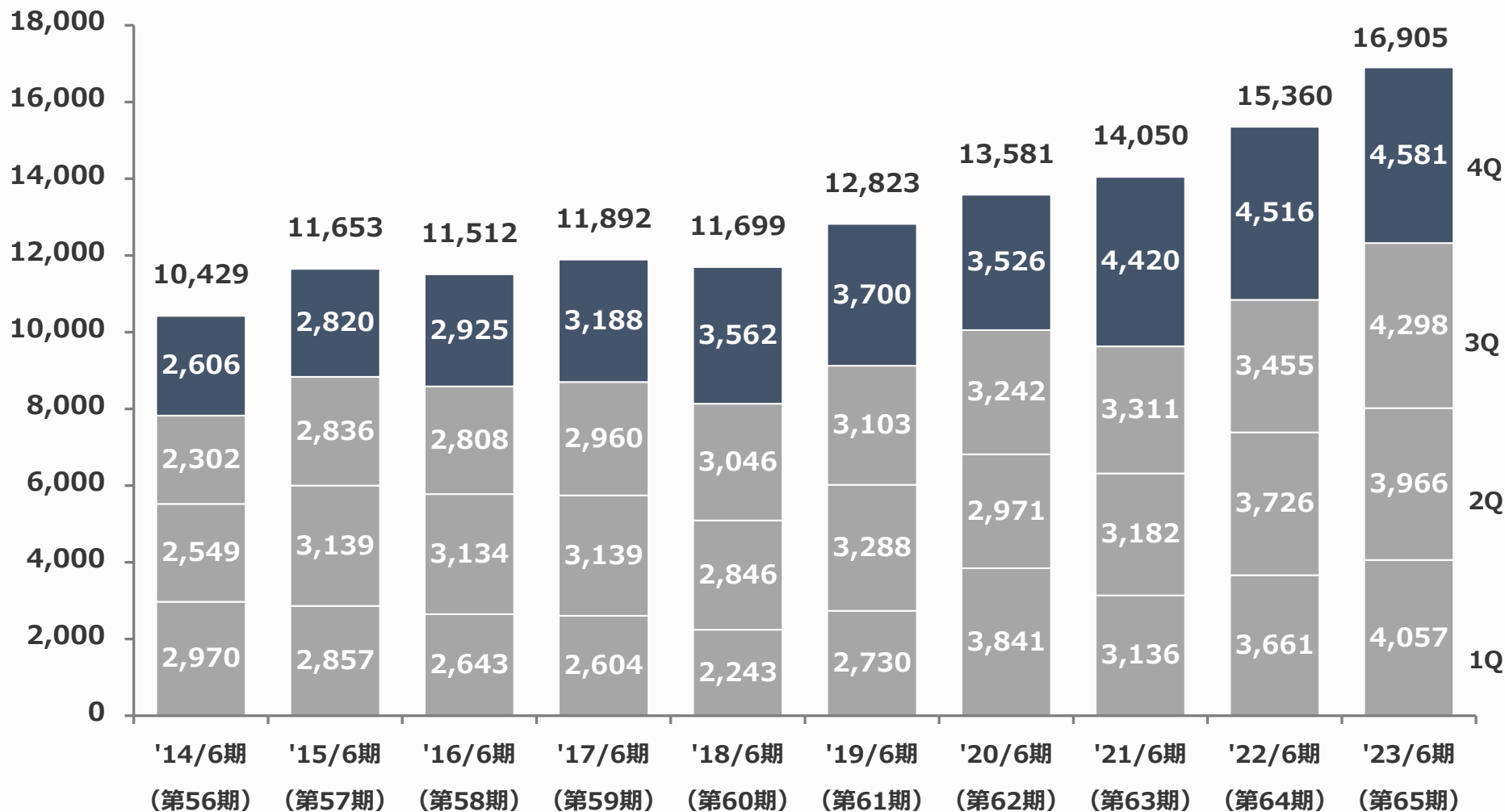


## 分析

- クラウドベースメール配信サービス (Twilio SendGrid)、クラウド型入退室管理システム (RemoteLOCK)、現場3Dデータプラットフォーム (NavVis) の3つのクラウドサービス提供型ビジネスが、前年比150%を超える成長となり、プロダクツサービスの売上増加の約7割を占める
- 更なる成長を期待して、事業拡大に向けた人材の増強やプラットフォームの追加開発等の積極的な投資も継続

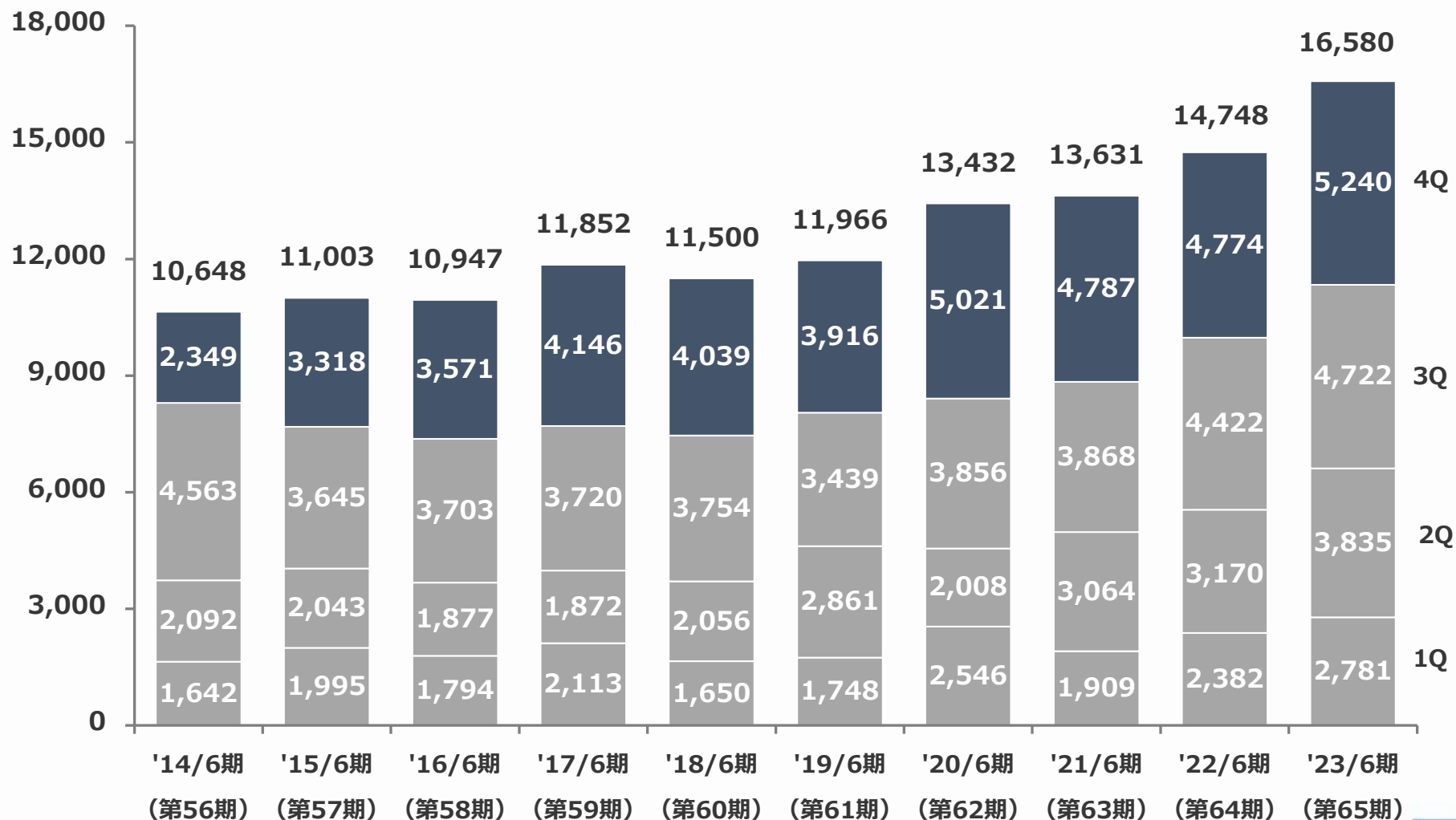
## 四半期別受注高

(単位：百万円)



四半期別売上高

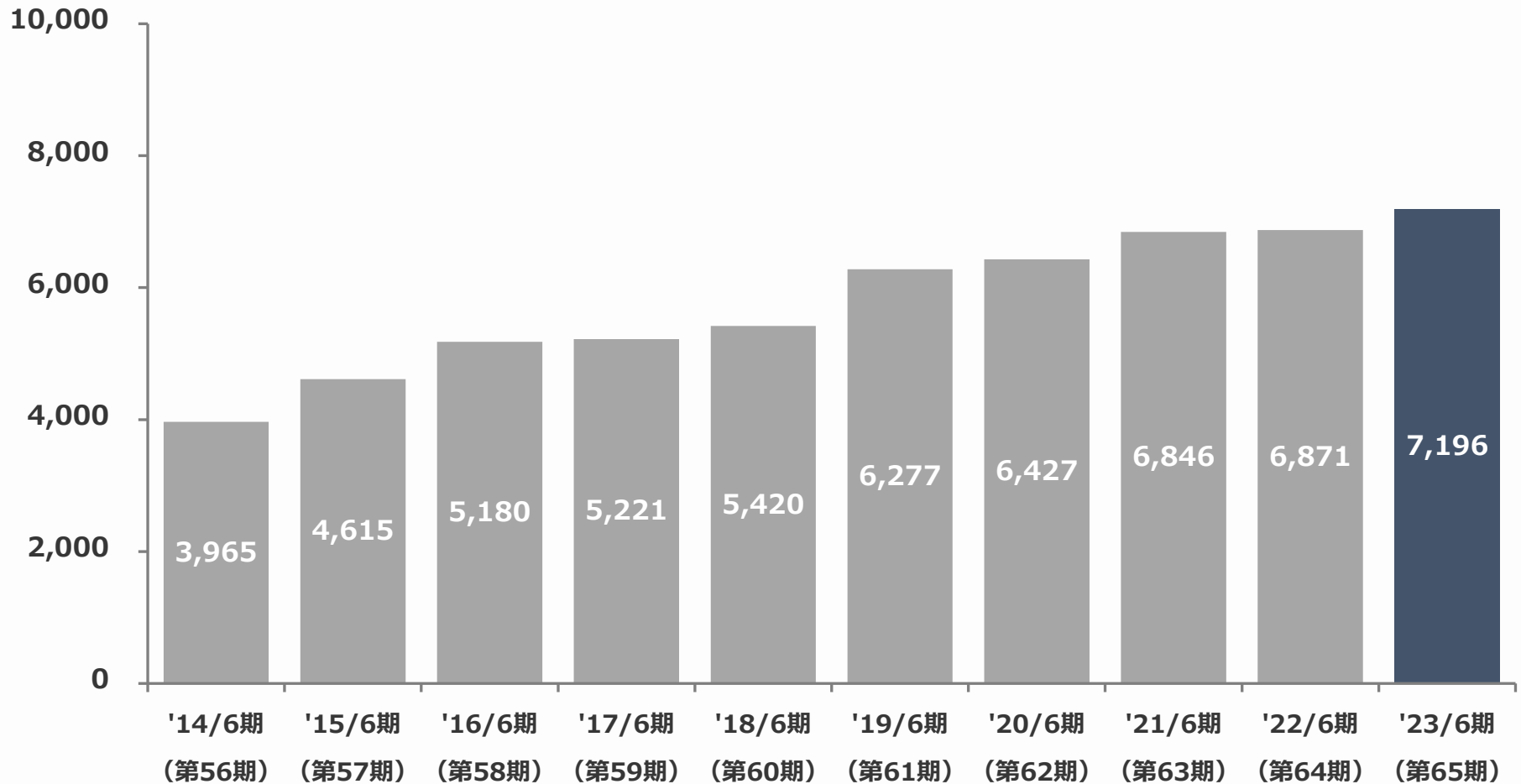
(単位：百万円)





(単位：百万円)

## 受注残高



	決定額
基準日	2023年6月30日
1株当たり配当金	期末配当：60円 特別配当：20円 合計配当：80円
配当金の総額	436百万円
効力発生日	2023年9月8日
配当原資	利益剰余金
配当性向	45.6%

# 3

社会に役立つ価値を  
提供し続けるために

---

## Innovating for a *Wise Future*

“『工学知』をベースにした有益な技術を  
社会に普及させることで、  
**より賢慮にみちた未来社会を**  
ステークホルダーの皆様と共に創出していきたい”



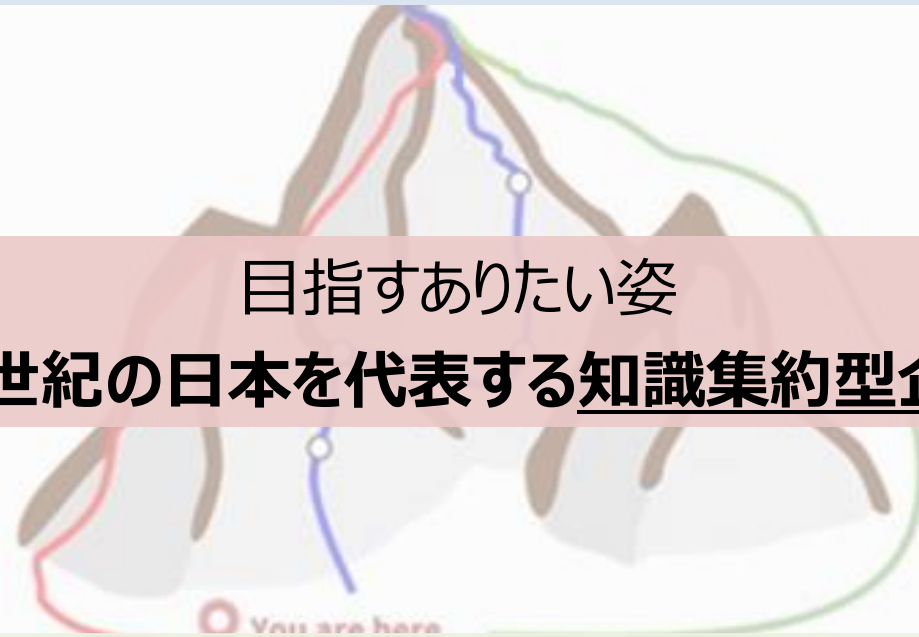
人間主体に考察し協創される賢慮に満ちた未来社会  
こそが、**KKEの考えるサステナブルな社会**

## Innovating for a *Wise Future*

“『**工学知**』をベースにした有益な技術を  
社会に普及させることで、  
より賢慮にみちた未来社会を  
ステークホルダーの皆様と共に創出していきたい”

「**知**」を生み出す**人才の研鑽こそが、社会とKKEの  
サステナビリティの源泉**

# Innovating for a *Wise Future*



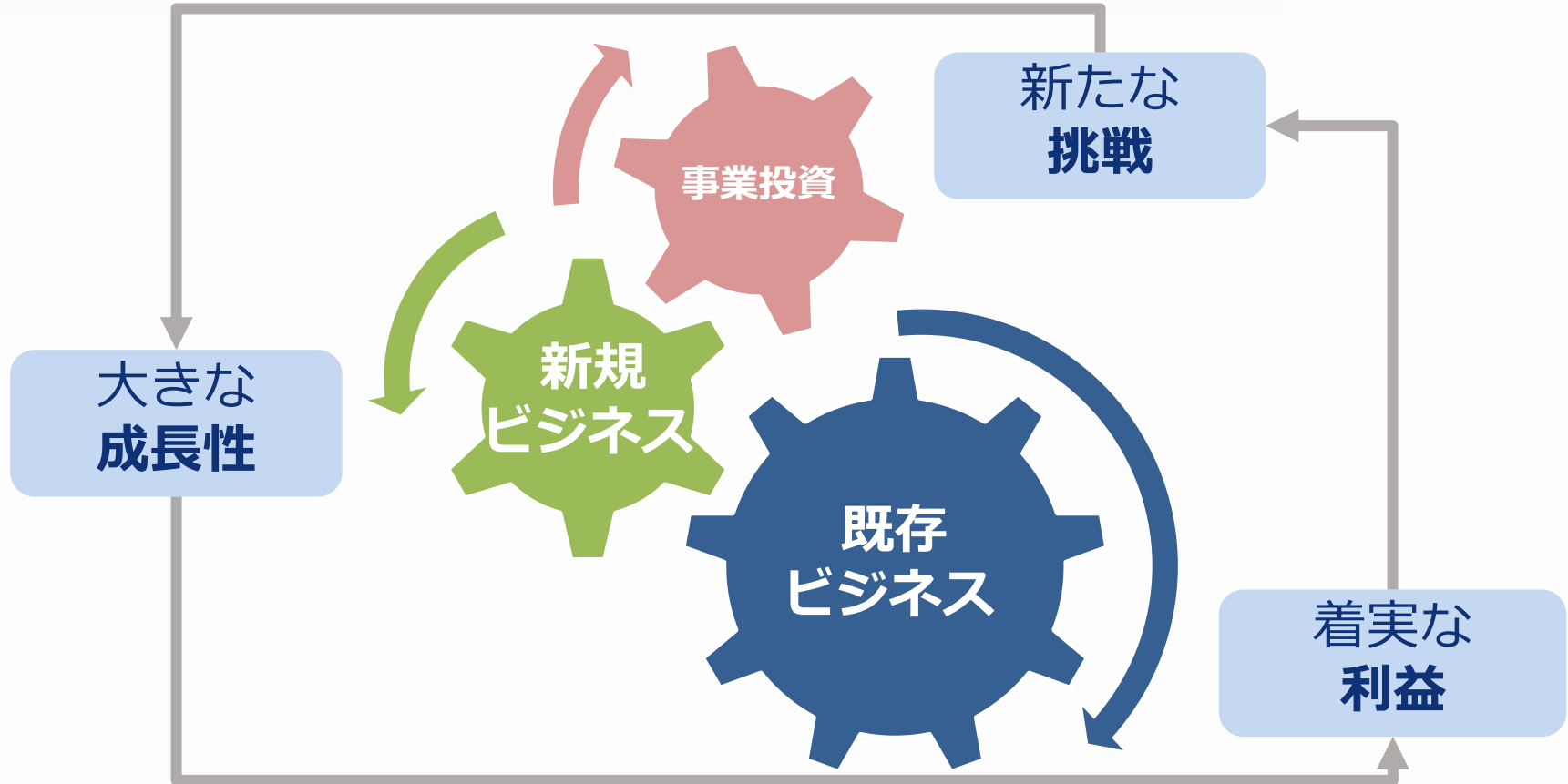
目指すありたい姿

21世紀の日本を代表する知識集約型企业

多様な人才の参画とその成長

# 事業のサステナブルな成長に向けて

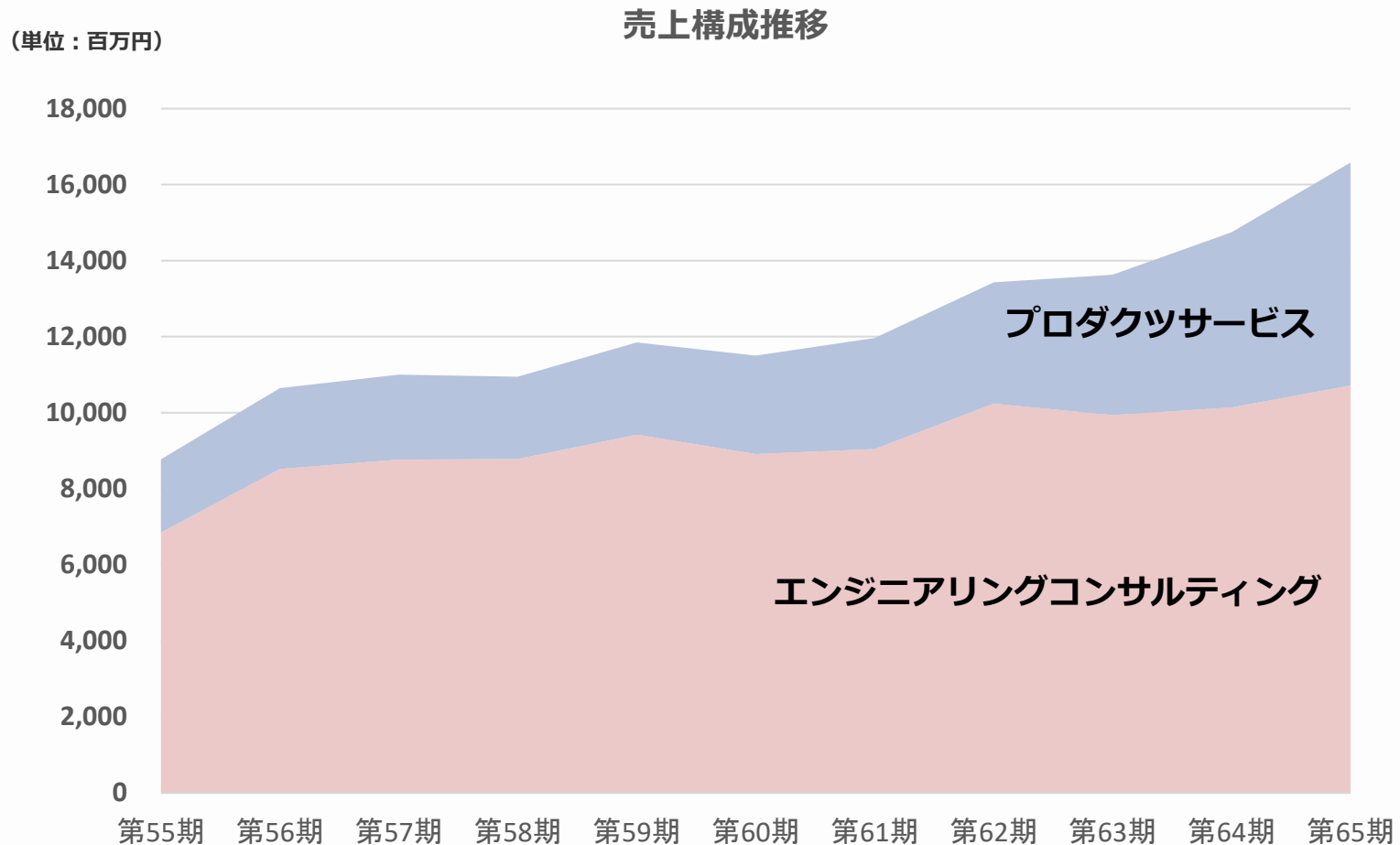
---

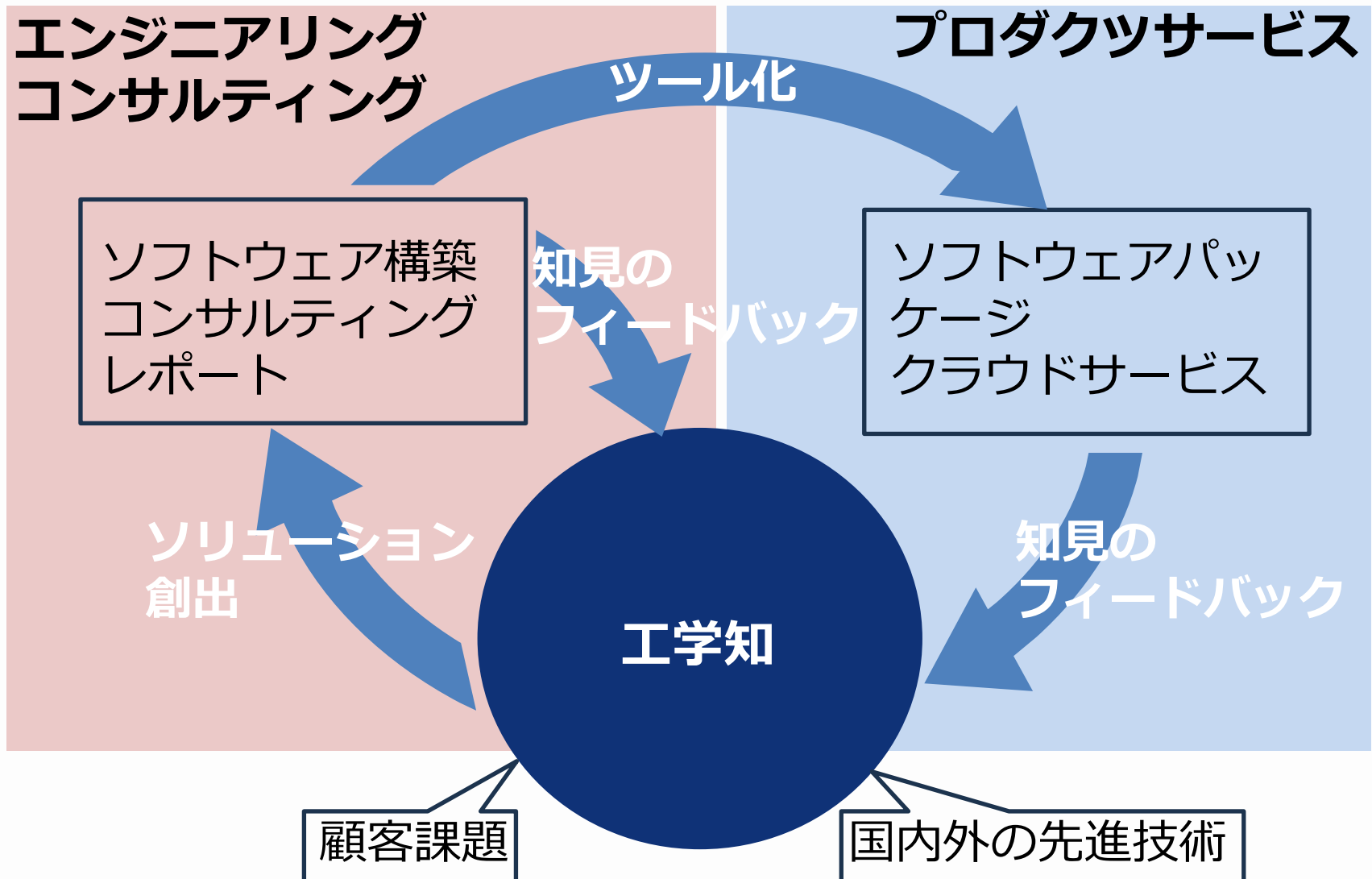


既存ビジネスによる着実な利益と、  
新規ビジネスの大きな成長をてこに、  
事業投資によって5年後、10年後を見据えた  
新しい挑戦を続ける



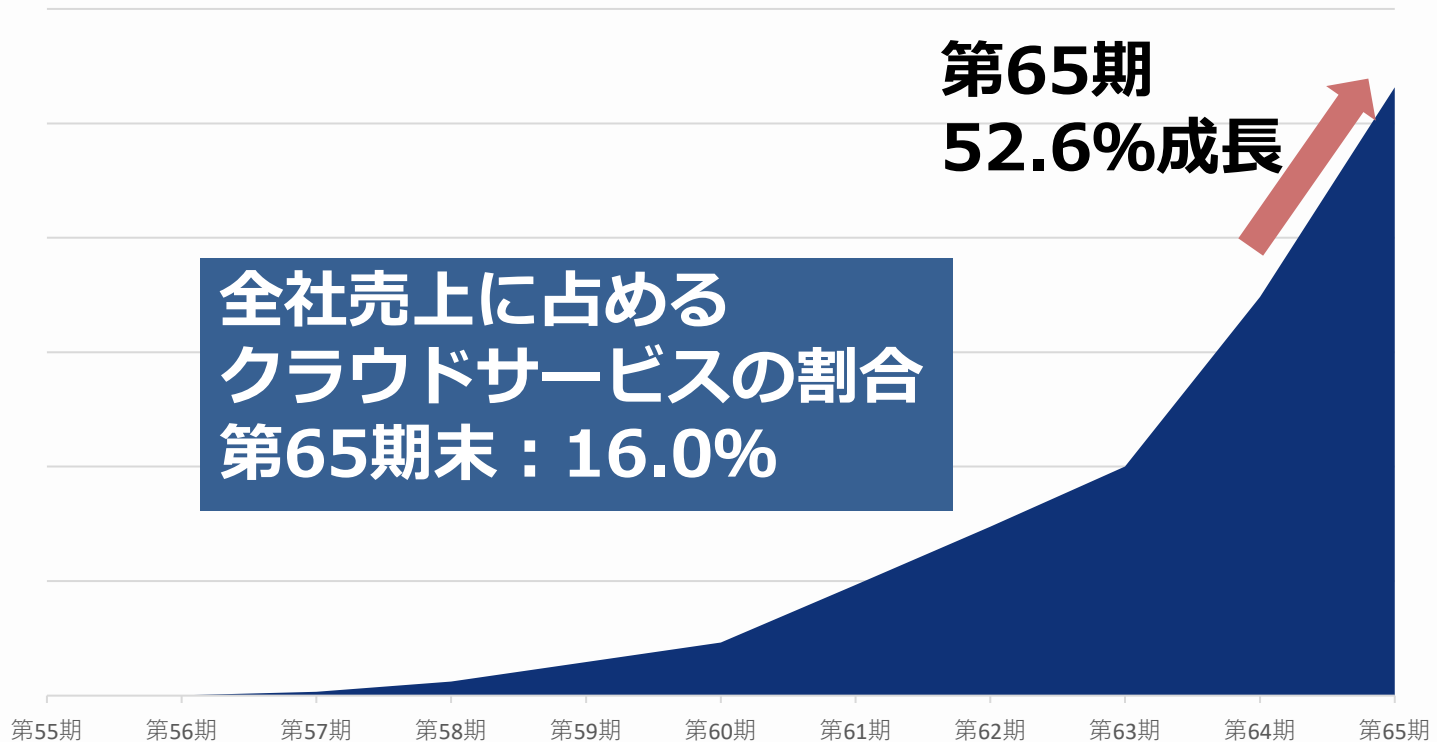
## エンジニアリングコンサルティングを基軸に、プロダクツサービスも成長

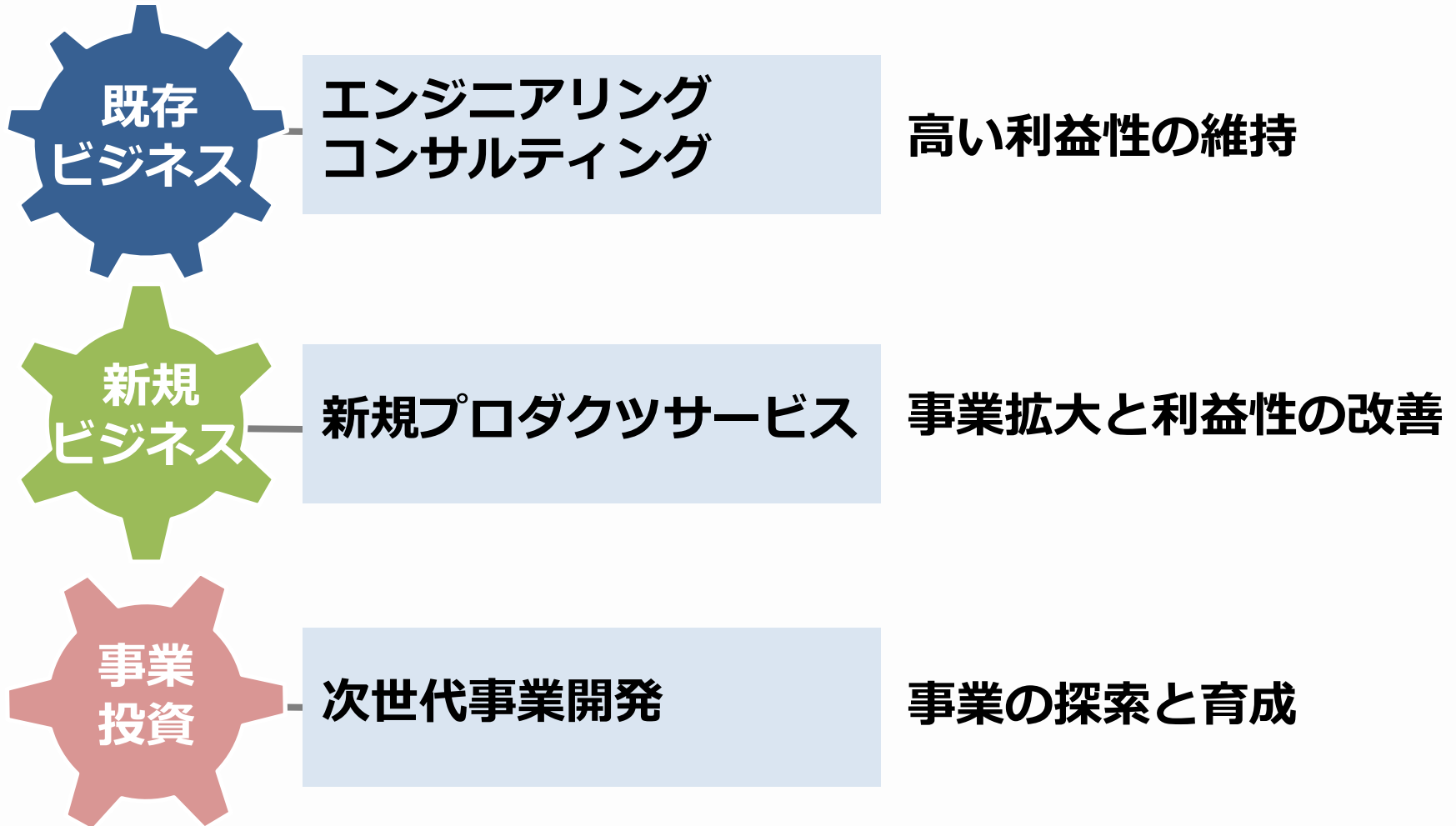


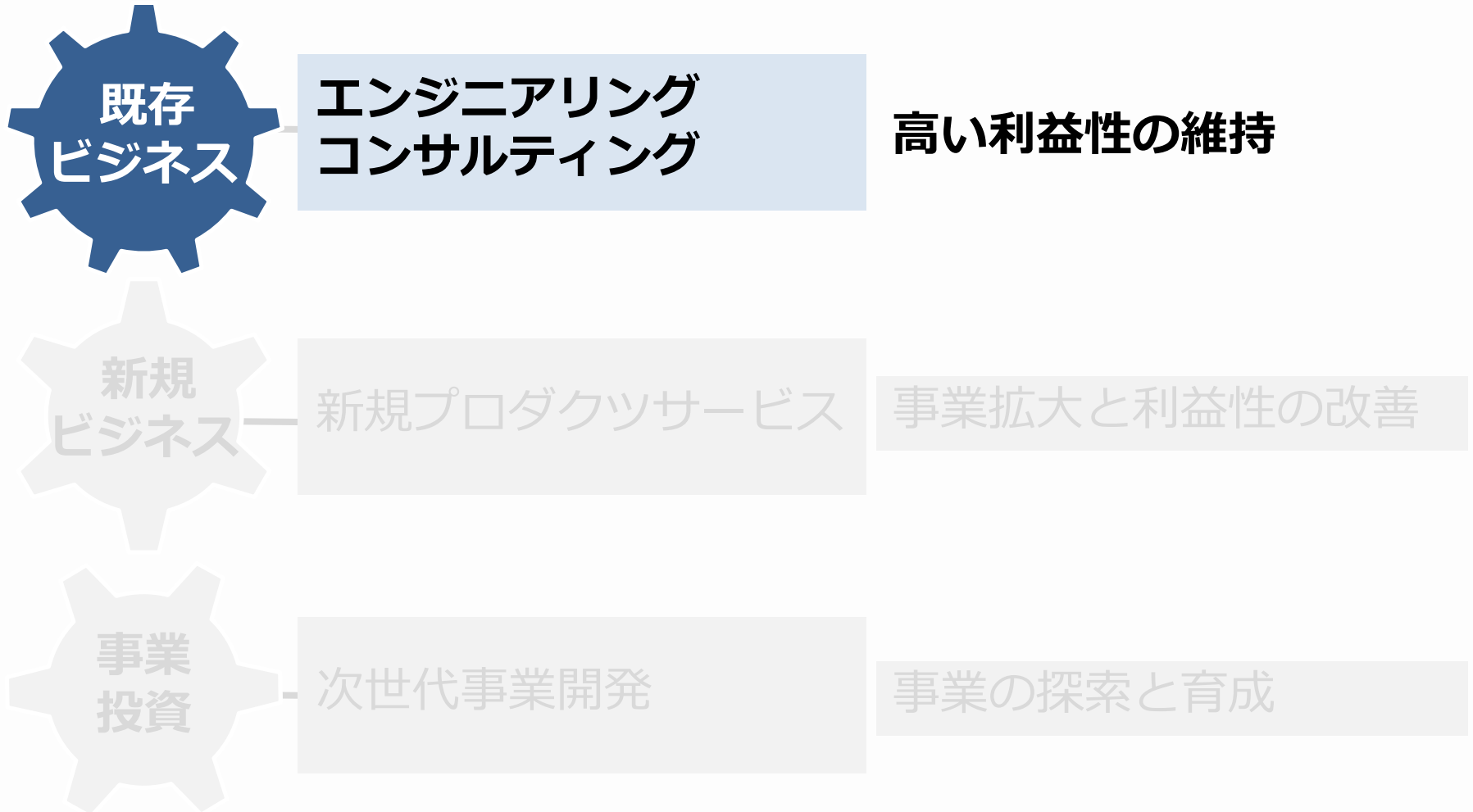


## SendGrid, RemoteLOCK, NavVisの3つの新規ビジネスが プロダクツサービスの成長を牽引

クラウドサービス売上推移









エンジニアリング  
コンサルティング

高い利益性の維持



- 不良化回避の徹底
- 経験曲線効果
- 付加価値向上による新たな提案

エンジニアリング  
コンサルティング

主に、

- システム開発
- 構造設計業務
- コンサルティング業務

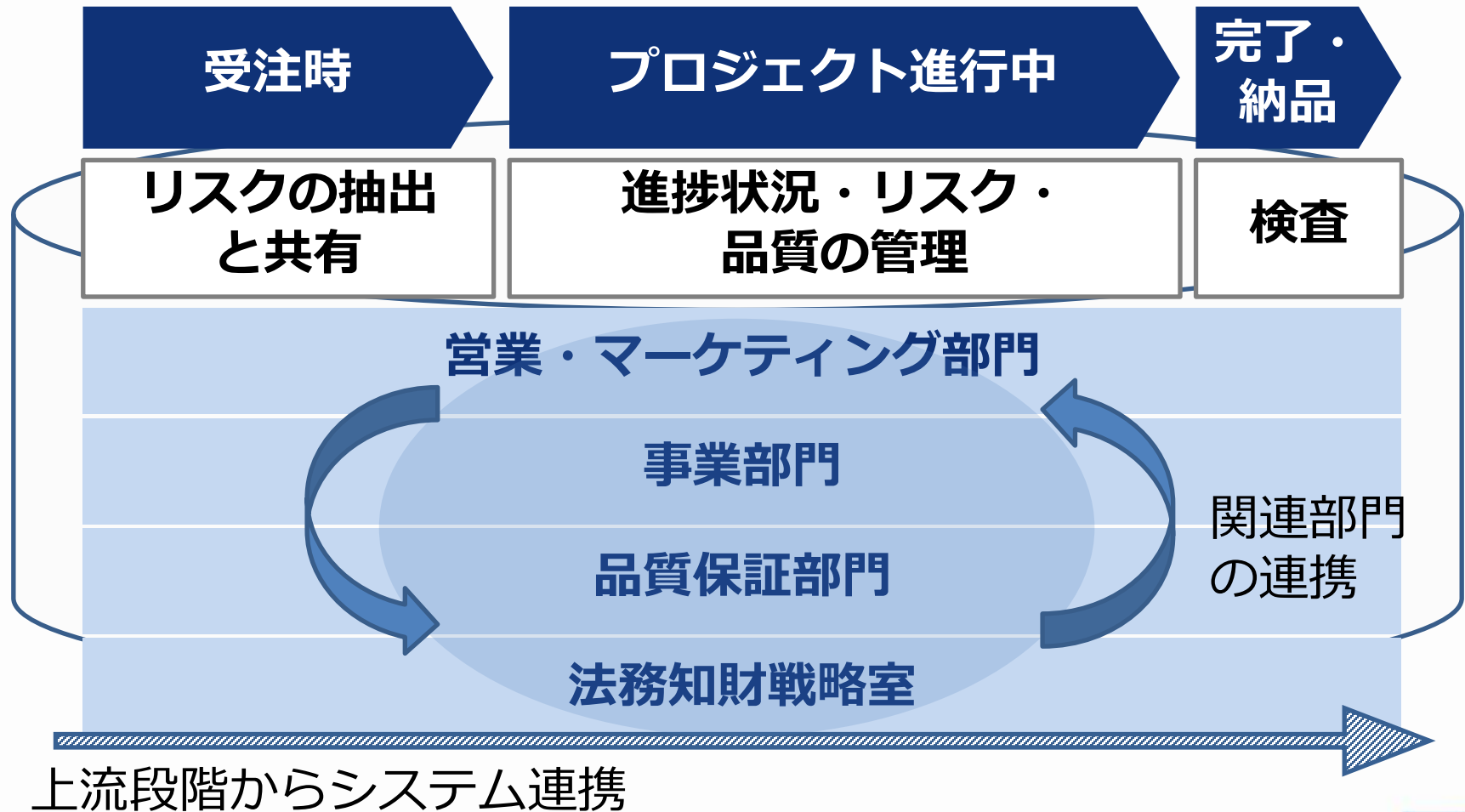
多くが請負契約での受注

契約内容やプロジェクト管理の不備

作業工数の増大や納品物の品質低下が発生した場合

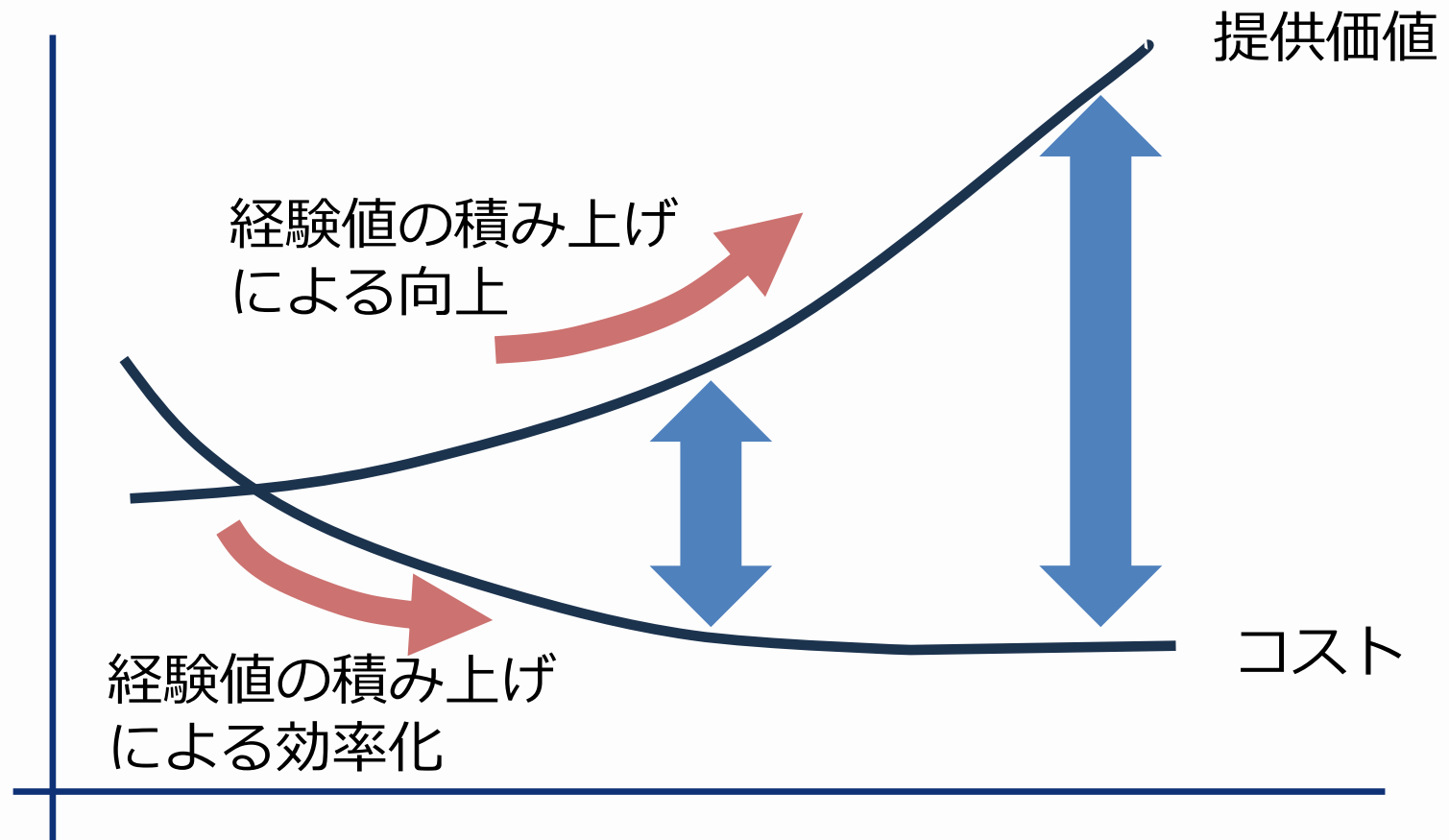
**大幅な採算悪化**

プロセス毎に全社で連携し、リスクの抽出・対策を共有することで課題発生を未然に防ぐ





付加価値の高い工学知の活用によって  
適性な対価を獲得するビジネスモデルを目指す



## 創業の時代

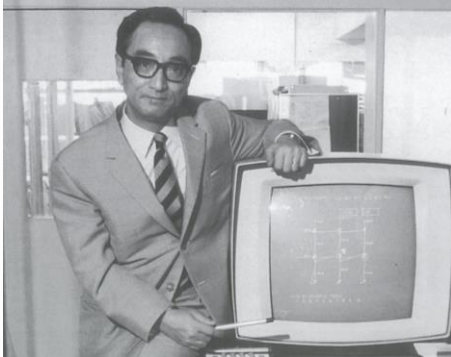
### 構造計算



熊本城の天守閣再建

×

### コンピュータ



<https://www.kke.co.jp/>

- 構造設計事務所としてスタート

- 日本の建設・設計業界で初めてのデジタルコンピュータ導入

1985年～

住宅メーカー向け  
システム開発

経験により累積 → 提供価値増

→ コスト減

工学知

×

業界知

顧客の増加

共通課題の認識

ソリューション提供

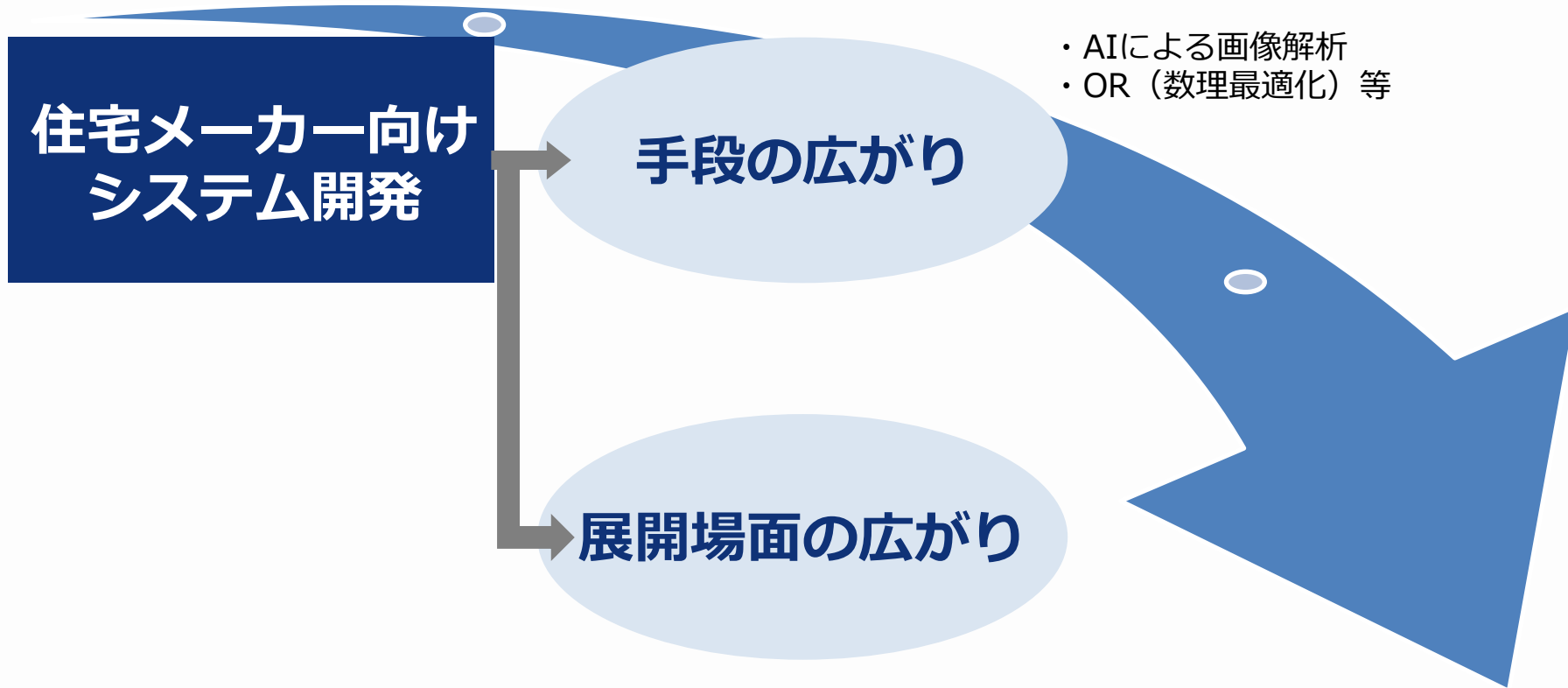
ITによる  
解決

横展開

信頼構築

## 現在

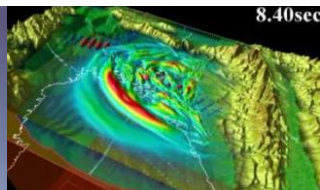
## 異分野技術の適用



従来の経験知との掛け合せて  
高付加価値な新たなソリューションを開発・展開

## 創業の時代～

超高層建物や  
免制震建物の  
設計の豊富な経験



○ 2008年

陸上風力への  
取り組み

風力発電  
基礎設計業務  
を開始



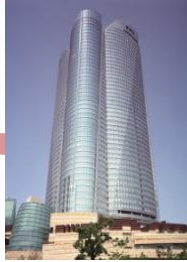
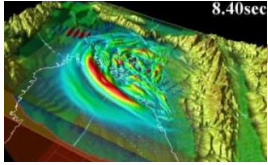
○ 2014年

制度移行

風力発電支持物の  
安全性審査が  
経産省に一本化

経産省より  
制度設計支援業務  
を受託

創業の時代～



陸上風力への  
取り組み



制度設計支  
援業務受託

**経験により累積**  
→新しい分野での価値提供

解析から設計まで  
一貫して請負う技  
術と組織力

安全審査・  
委員会対応の  
ノウハウ



**組織の多様性**

多数の外国籍所  
員の活躍



海外風車メーカ  
ーとの関係構築

**洋上風力への  
展開**



## 「令和4年度官庁施設におけるAI等を活用した設備設計の品質確保に関する検討業務」により「優良業務」及び「優秀技術者」を受賞

### 実施内容

- AI等ツールの導入に向けた詳細検討及び効果検証
- AI等導入に向けての課題整理、ロードマップの検討
- 有識者検討会の運営補助等



### 「優秀技術者」受賞者

IoEビジネス部 部長(受賞時)  
井野 昭夫

表彰式の様子

(2023年7月18日 国土交通省にて)

## 圧縮センシングを用いた、構造物の高速振動を安価・簡単・高精度に計測する新手法の開発

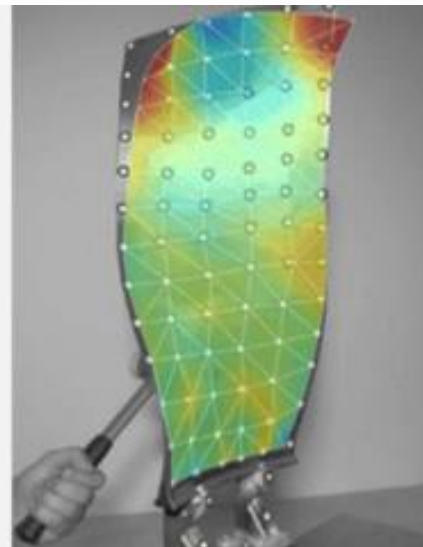
カメラで振動分析を簡単に

### Compressed Sensing DIC

高価な高速度カメラや特殊な専用カメラは不要

→ 既製品のカメラに、安価な制御回路と市販のストロボライトをつけるだけで  
高速な振動現象の分析を可能にするソリューション

安価・簡単・高精度な振動分析をご提供

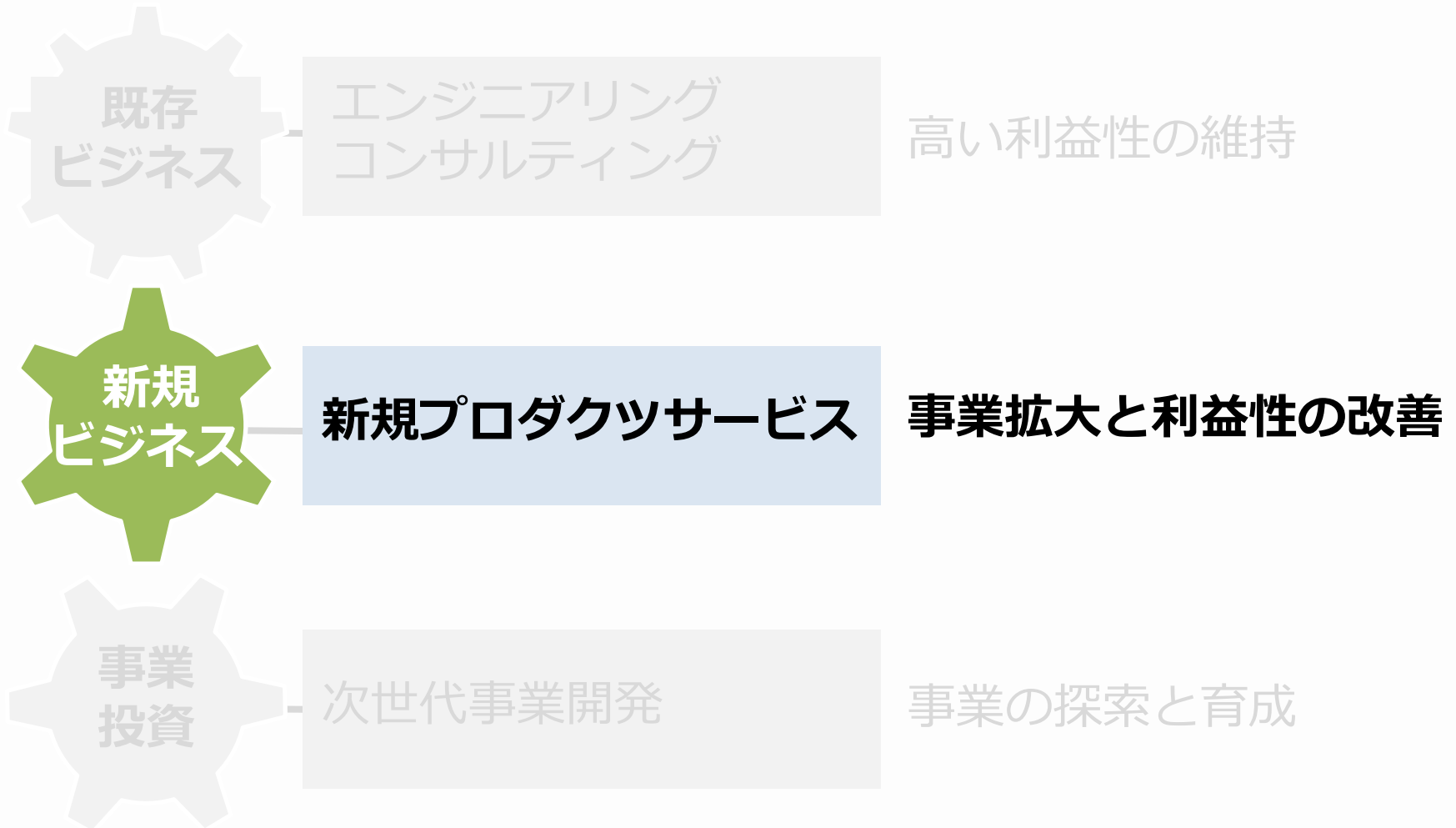


2022年5月  
特許出願済

- 広島商船高等専門学校との共同研究成果として、著名論文誌『Mechanical System and Signal Processing』に掲載
- 日本機械学会のオーディエンス表彰を受賞

今後は、自動車業界での実用化（品質や乗り心地の改善、騒音の  
防御など）を見据え、他業界への展開も想定







新規プロダクツサービス

事業拡大と利益性の改善



- 海外の有用なサービスの日本導入
- ケースに応じて資本提携も実施
- サブスクリプションモデル
- 事業拡大に向けた継続投資

## 海外の有用なサービスを日本に導入。ケースに応じて資本提携も実施

Twilio  
SendGrid

クラウドベースメール配信サービス

RemoteLOCK

クラウド型入退室管理システム

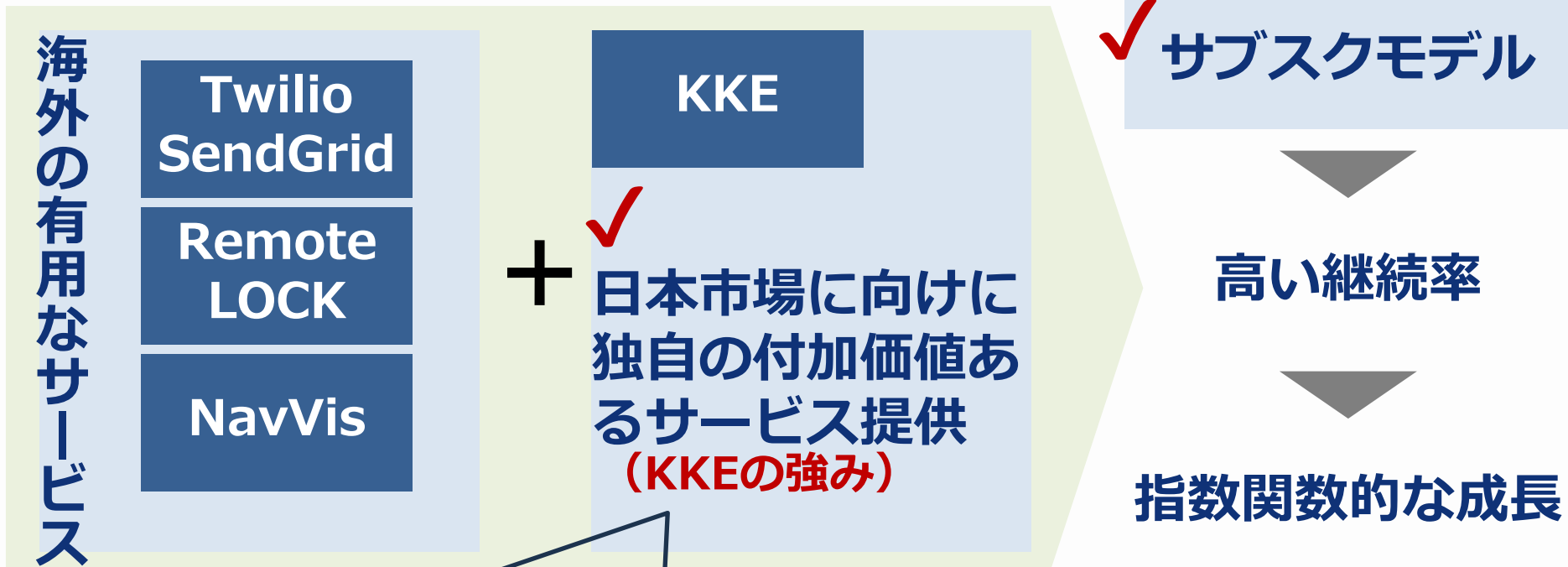
資本関係

NavVis

現場3Dデータプラットフォーム

資本関係

KKEが日本市場向けに独自の付加価値あるサービスを提供。  
KKEの高い価値提供力とサブスクモデルが相俟って高成長実現



(背景)  
過去からKKEに培われたプロフェッショナルとしての第一級の顧客満足度の獲得への拘り

## オープンイノベーションで様々なパートナーと共創

### Any Brands, Any credential, Any Software

#### ハードウェア連携

- 自社ロック
- 他社ロック
- 入館ゲート
- 駐車場ゲート
- ロッカー 等

**1日10万組以上  
の入室を管理**

領域を  
拡大



【事例】  
• SADIOT ROOM

#### 各種サービスとのシステム連携

- 予約システム
- 精算システム
- ホテルシステム等

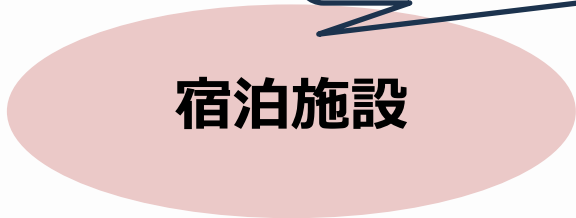
**50以上の公開  
サービスと連動**



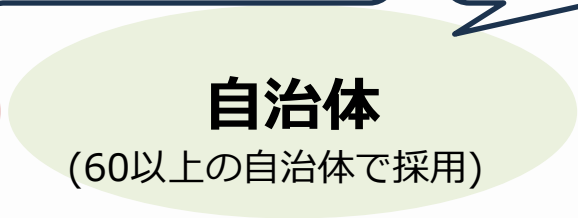
#### 顧客

【事例】  
• 陣屋グループ「緑屋旅館」  
• 霞ヶ関キャピタル「FAVホテル」

【事例】  
• 兵庫県神戸市

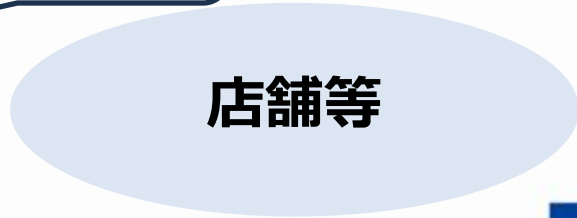


宿泊施設



自治体

(60以上の自治体で採用)



店舗等

## ハードウェア連携 事例

### SADIOT ROOM



## 宿泊施設 事例

### 陣屋グループ「緑屋旅館」



<https://www.kke.co.jp/>

## 自治体 事例

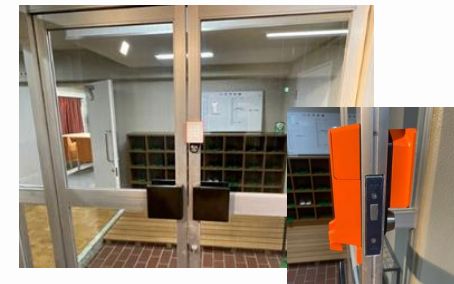
### 兵庫県神戸市

#### 中学校

令和4年度  
50校に設置・運用開始

令和5年度  
残り中学校32校に設置予定

#### 市営住宅集会所



### 霞ヶ関キャピタル「FAVホテル」




Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

## 3Dデータ化のための計測デバイス「NavVis VLX」と3DデータWebビューワ「NavVis IVION」の利用が拡大


構造計画研究所  
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

### NavVis VLX



広大・複雑な現場3Dデータの高速取得

### NavVis IVION



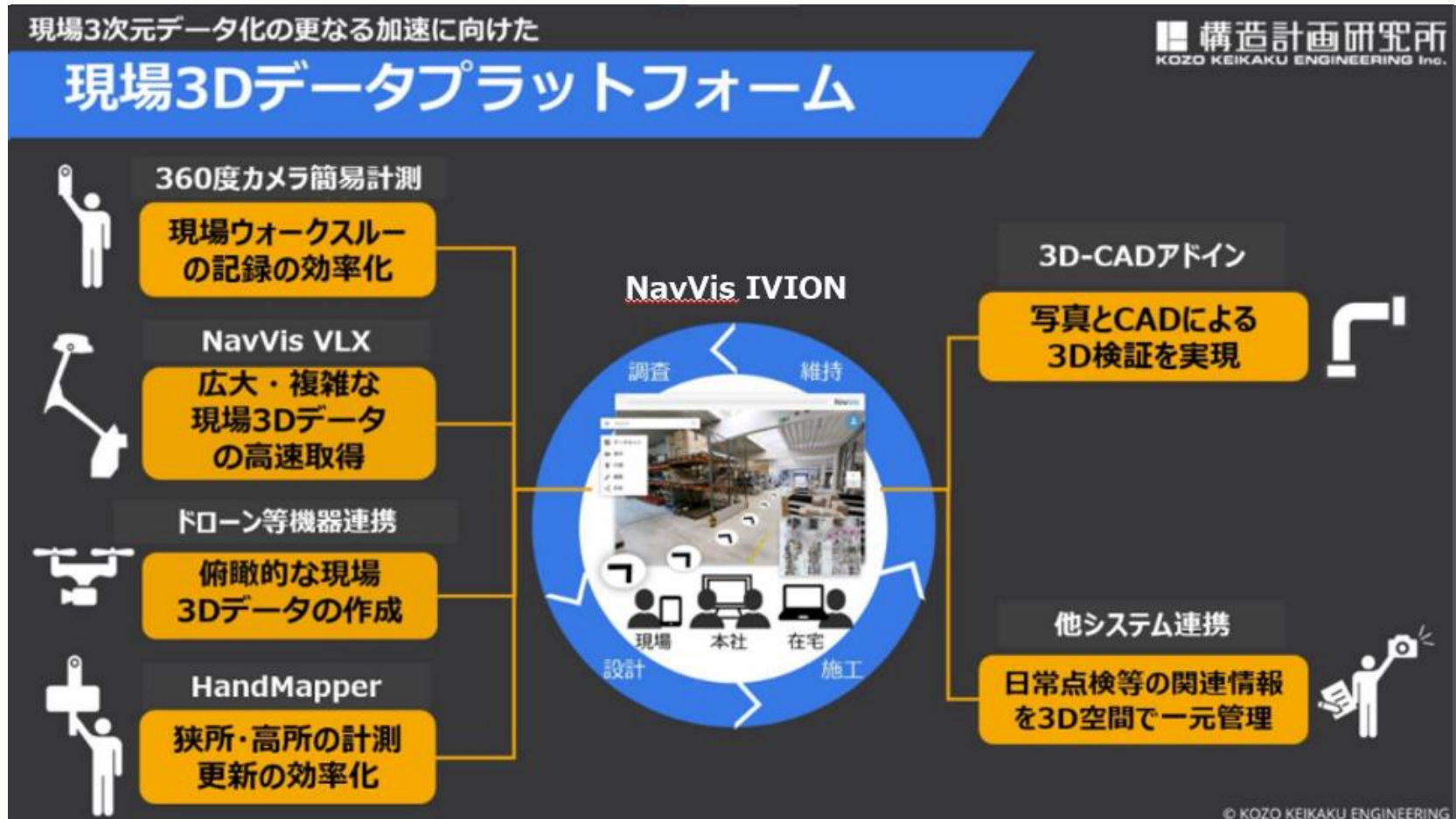
調査 維持  
現場 本社 在宅  
設計 施工

現場を高速かつ高品質に3Dデータ化する移動式計測デバイス

現場把握や現場検証ができる3DデータWebビューワ

© KOZO KEIKAKU ENGINEERING

## 利便性向上・適用シーン拡大のための技術開発が着実に進み、 KKE独自の価値を提供



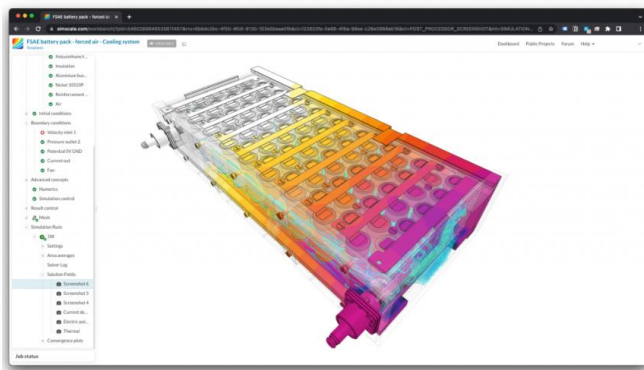


## ドイツSimScale社が開発した業界初の完全クラウドCAEプラットフォームを国内初の正規販売代理店として取扱い開始

※CAE:Computer Aided Engineering

- ハードウェア不要のため、場所を問わずWebブラウザ上で設計・開発が可能
- 構造解析、熱流体解析、風況解析など幅広い現象に対応

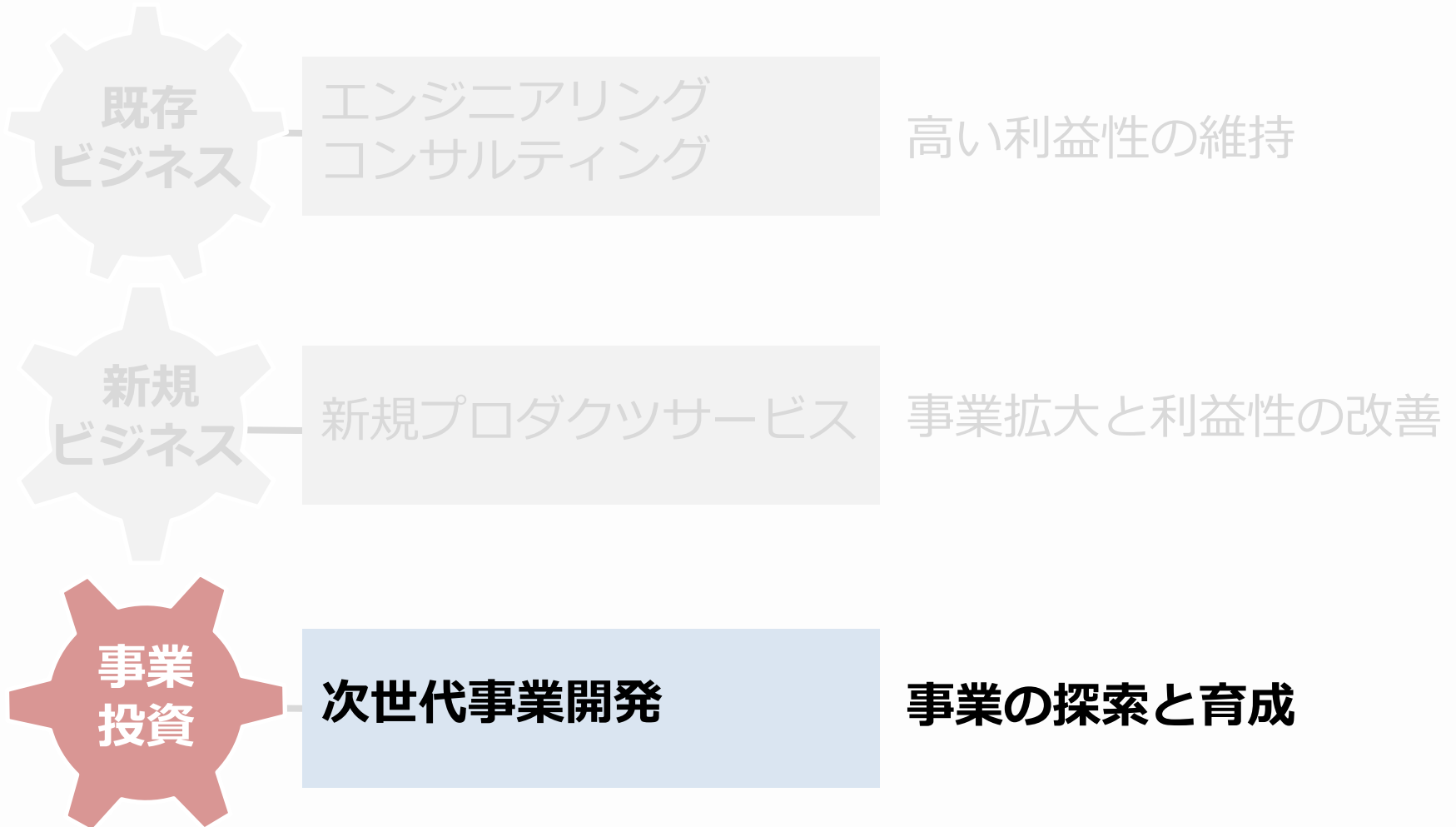
# SIMSCALE



SimScale 解析例



2023年7月、サービス開始セミナーを開催し、80名超が参加



## 社内公募

新規ビジネスの  
アイデアの提案機会

## 大学等との 社外活動

委員会・研究会・講師活動等、  
論文発表・書籍出版を実施

## プロジェクト 表彰

優れたプロジェクトを  
全社で共有、たたえ合う機会

## シャドー ワーク

エンジニアとしてのスキルを  
高める活動を積極的に実施

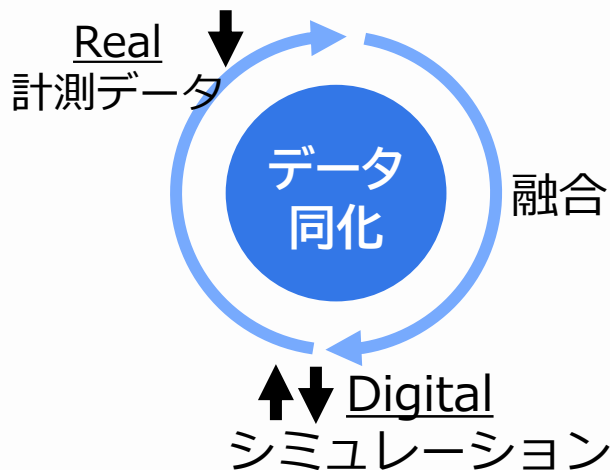
## 5～10年先を見据えて、新規ビジネスの種を育む活動を実施

シード

スタート  
アップ

アーリー

### データ同化を用いた取り組み



<https://www.kke.co.jp/>

### 3MA



3MA

### RiverCast

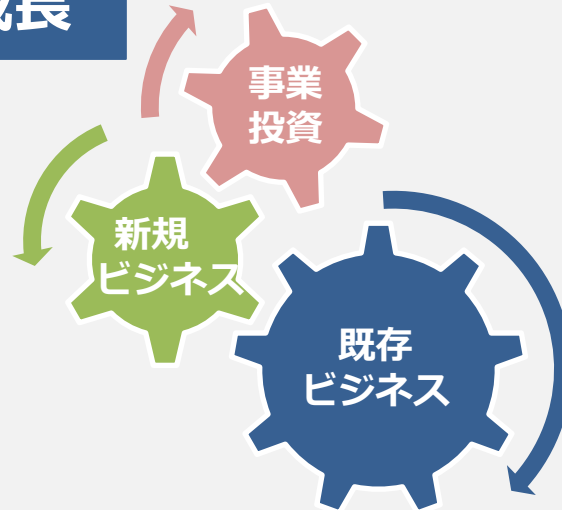


RiverCast

# サステナブルな成長の源泉である 人才について

---

## 事業の成長



## 「所員の成長」

自己研鑽、  
業務経験、  
シャドーワーク、  
教育投資…



## 「所員(仲間)の増加」

新卒採用  
キャリア採用  
外国籍採用…

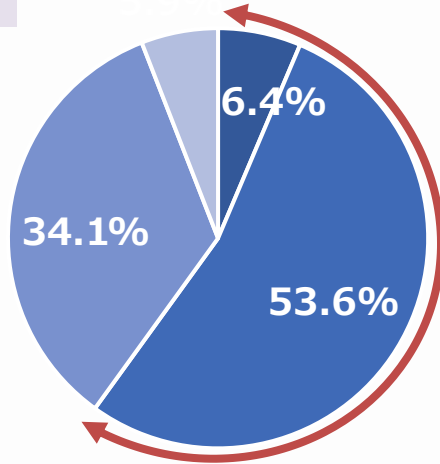


対象：65期末在籍所員

## 社会のいかなる問題も対処できるように人才の多様性を重視

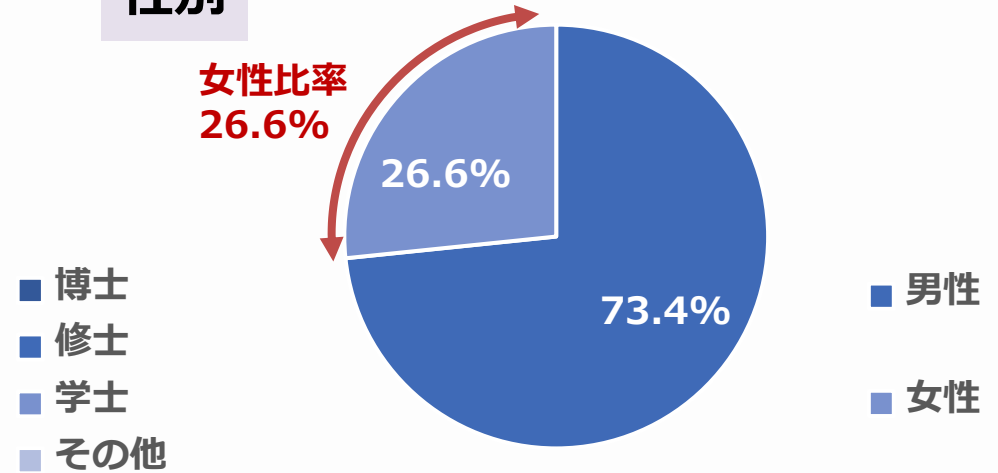
### 最終学歴

博士・修士  
約6割



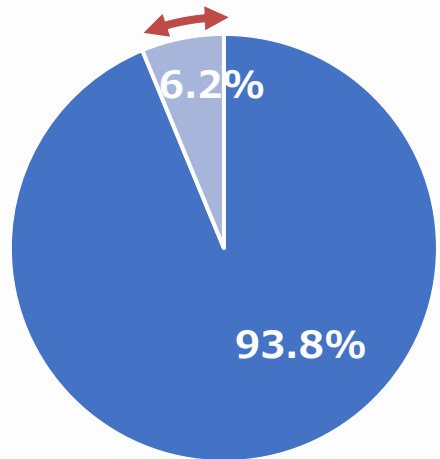
### 性別

女性比率  
26.6%



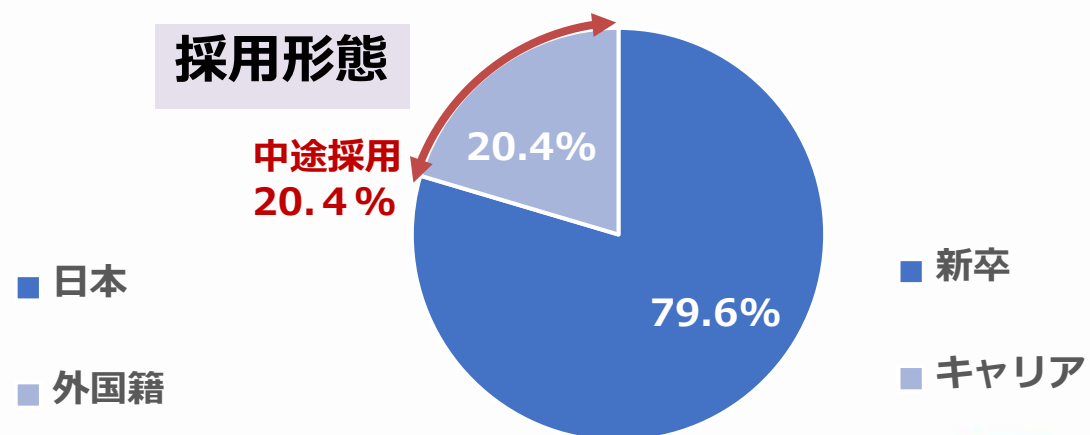
### 国籍

外国籍  
6.2%



### 採用形態

中途採用  
20.4%



## グループ会社との連携による人的資本の有意義な活用

### 株式会社KKEスマイルサポート



- 2022年8月に設立
- 従業員数31名（2023年9月1日時点）
- より自由な働き方を選択したい所員のための代替場所

派遣営業許可取得  
KKE以外にも派遣開始

### 株式会社PARA-SOL

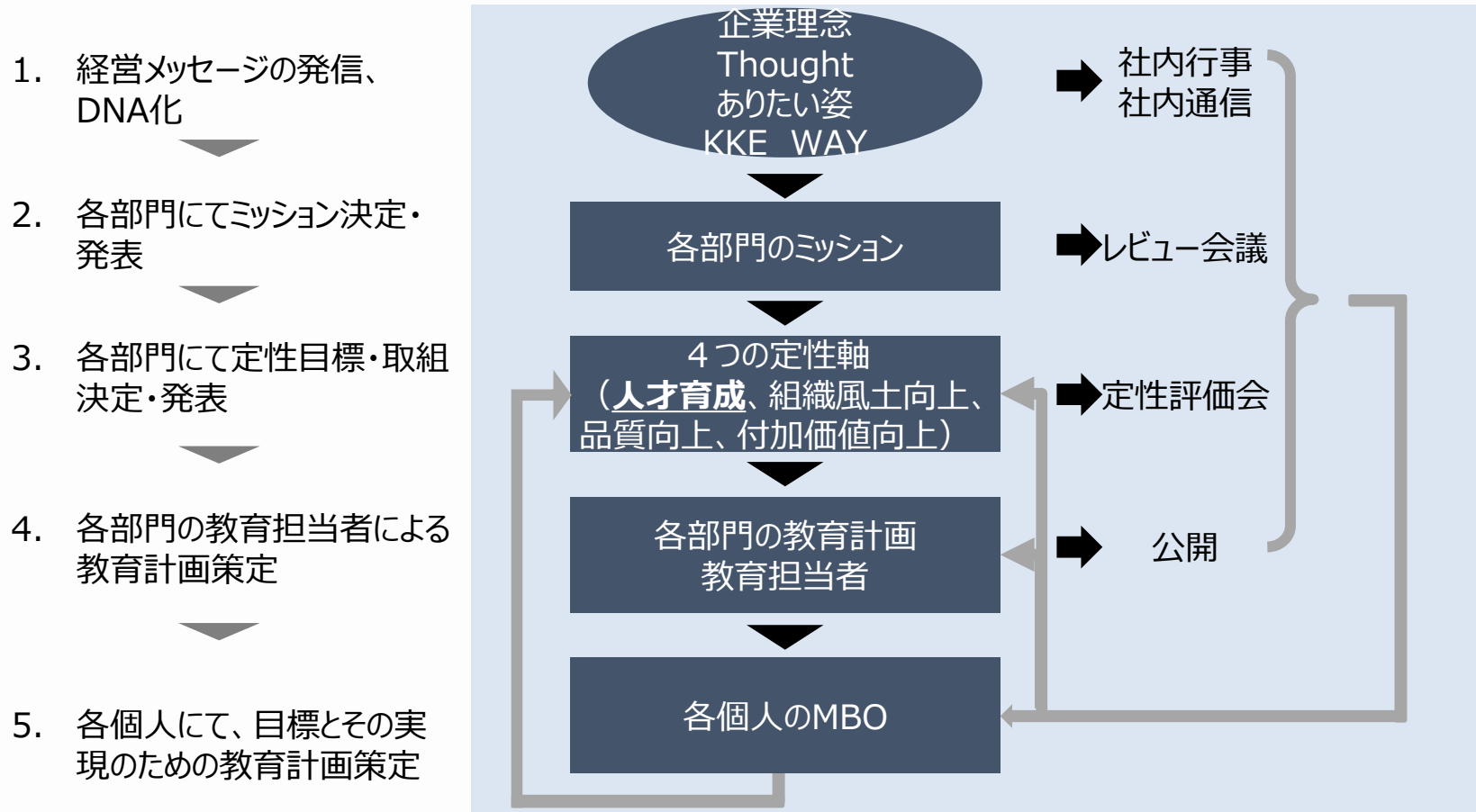


- 2023年4月に子会社化
- 従業員数52名（2023年9月1日時点）
- 以前よりパートナー企業として、当社の複数部門を支えるビジネスパートナー

協力関係の更なる強化



## KKEらしさ：企業理念から各個人の自己実現目標までをつなげる環境・制度の提供



## 自主性 : 個人の裁量を重視した育成方針

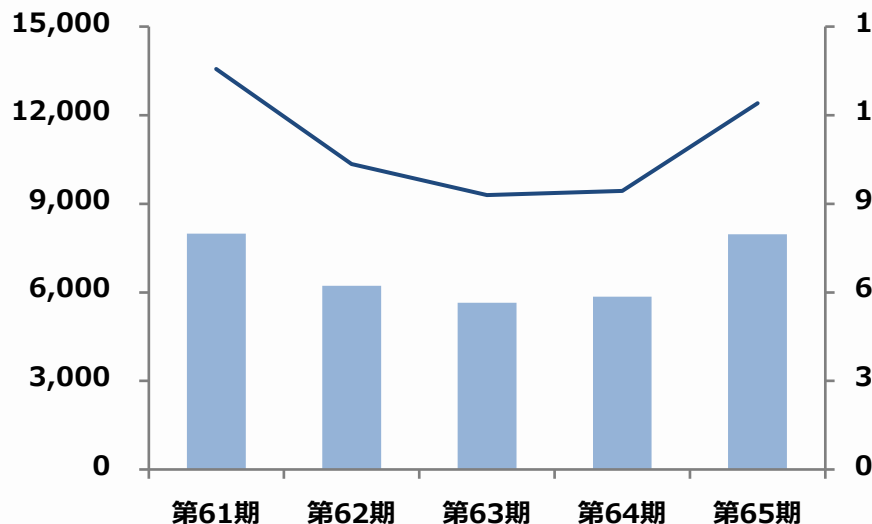
- 個人の希望により直接業務に関係ない自己研鑽をMBO目標とすることも可能。
- 各所員の成長に必要な教育費用は会社が負担。

### 成長支援・育成に関する全社費用の推移

■ 費用（研修、図書費、学会活動含む）  
— 一人当たり人才投資額

（研修等費用：万円）

（一人当たり投資額：万円）

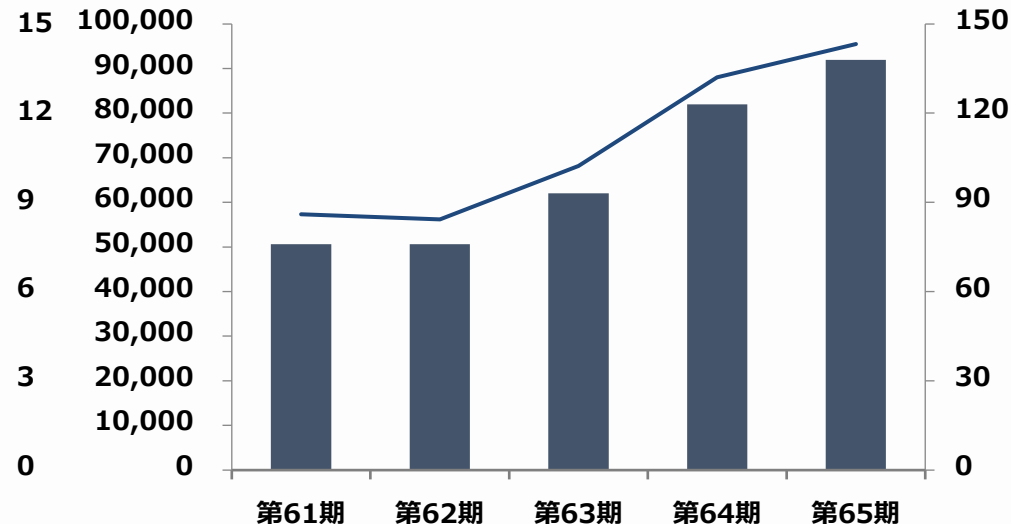


### 成長支援・育成に関する時間の推移

■ 時間（研修、学会活動含む）  
— 一人当たり人才投資時間

（研修等の時間：時間）

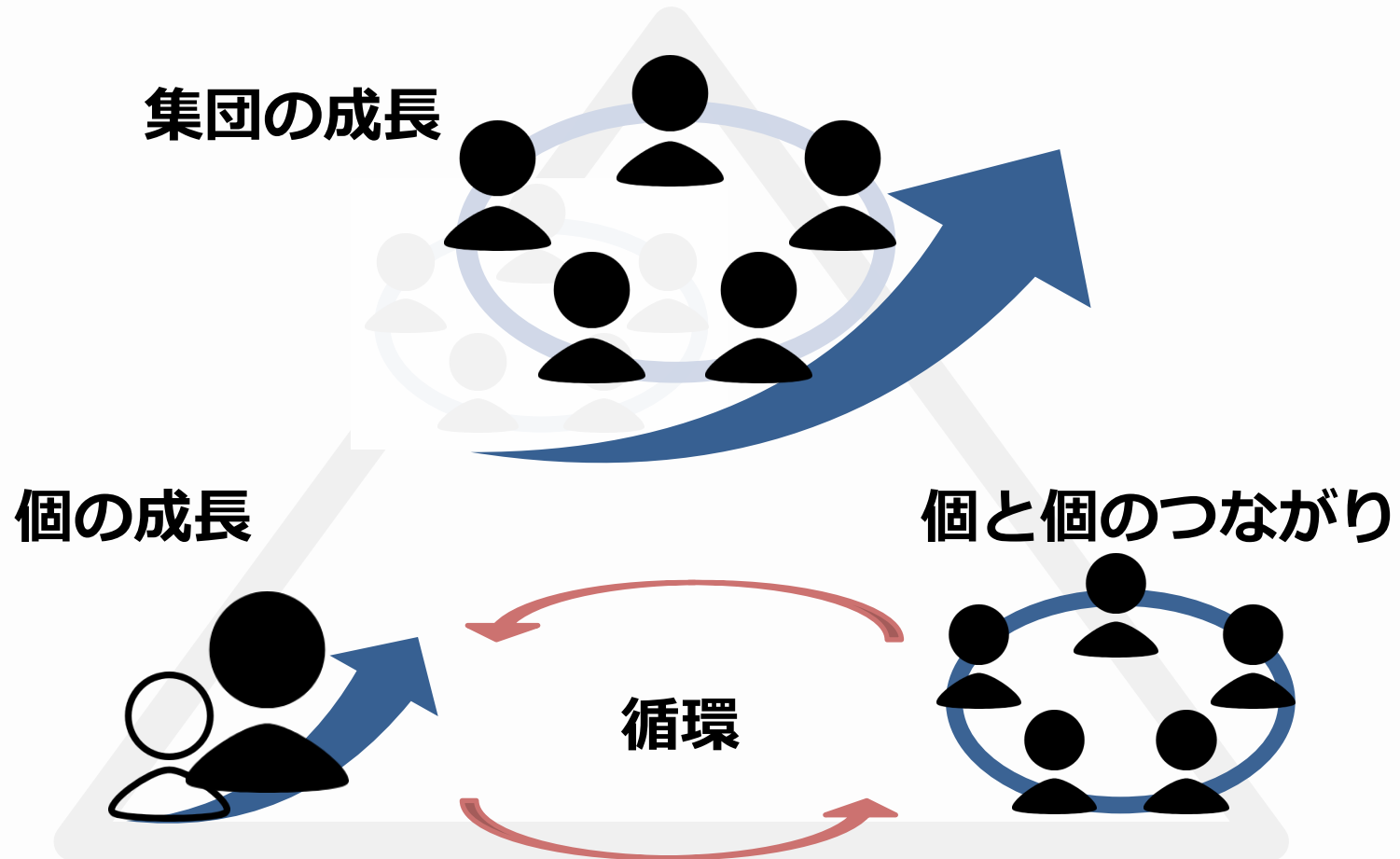
（一人当たり投資時間：時間）



※コロナ禍で、外部研修等費用が減少していたが回復

<https://www.kke.co.jp/>

互いに刺激し合いながら成長する「場」が作られ、「場」に  
触発されて「個」が高まり続ける



## 取り組み例

### 個の成長



- 個人の裁量を重視した教育制度
- 大学・研究機関・パートナーとの連携による研鑽
- 評価制度（MBO、MVA）
- 昇格試験

等

### 個と個のつながり



- 数多くの全社イベント
- プロジェクト表彰
- 社内報発行
- enカフェ（社内カフェ）

等

## 人才の成長を支援するために、研鑽を積む機会を提供

### ・ 社会連携研究部門の設置

設置期間	名称
2016年2月～ 2020年3月	未来の複雑社会システムのための 数理工学
2020年4月～ 2023年3月	建築・都市サイバー・フィジカル・ アーキテクチャ学



### ・ 国内外への所員派遣



国外	バルセロナ	駐在所への派遣
	ミュンヘン	NavVis社への出向
	デンバー	RemoteLOCK社への出向
国内	日本	官民交流(公正取引委員会)
		株式会社産学連携機構九州

## 納得性と透明性の高い「評価制度」

### MBO（目標管理制度）自律型人才を創出するための所員評価

- 自身の想いをベースにした目標を設定
- 目標は業務目標、行動目標、スキル目標に区分
- スキル目標は部門の教育計画と連動
- MBOへの取り組み、マネージャとの対話を通じた自己成長

### MVA（Mission, Vision, Action）管理職評価

- 代表執行役を含む役員、部門長、上級技術者が対象
- 期初に個人としてのMVAを全所員に公開
- 期末に全所員に公開する形での審査会実施
- 審査会では個人の活動や達成度を加味し、役員により評価

## 数多くの全社イベント

- ・ 経営トップからのメッセージ発信により、多様な人才に共通の価値観を醸成
- ・ 全員が一堂に会する機会を意図的に設けることで、所員同士の交流活性化

### ▼第65期 全社イベント開催実績

開催月	イベント
7月	定性評価会
7月	社内説明会
8月	社内説明会
10月	レビュー会議
11月	プロジェクト表彰
12月	社内説明会
12月	忘年会

開催月	イベント
1月	年頭挨拶（仕事始め）
1月	レビュー会議
1月	服部賞
3月	社内説明会
4月	入社式
4月	レビュー会議



2023年1月 年頭挨拶

# 4

## 2024年6月期（第66期） 業績予想

---



当社の持続的な発展には、  
より良い人才が集い、成長していくことが重要

## 当社の経営指標

総付加価値 = 営業利益 + 人件費 + 福利厚生費(FB※)

※FB=フリンジベネフィット

事業の成長

人才の確保・成長

中長期的に5%~7%の年間成長を経営目標とする

## 製造業向け事業の強化

### 営業本部

目的

製造業向けの事業の外部  
に向けた訴求力向上

建設DXマーケティング部門

製造DXマーケ  
ティング機能

独立

製造DXマーケティング部門

### 事業ユニット

目的

製造業向けの事業展開  
活性化

- 構造設計グループ
- 解析グループ
- 住宅・建設グループ
- 情報通信グループ
- 意思決定グループ
- 製造グループ

新設

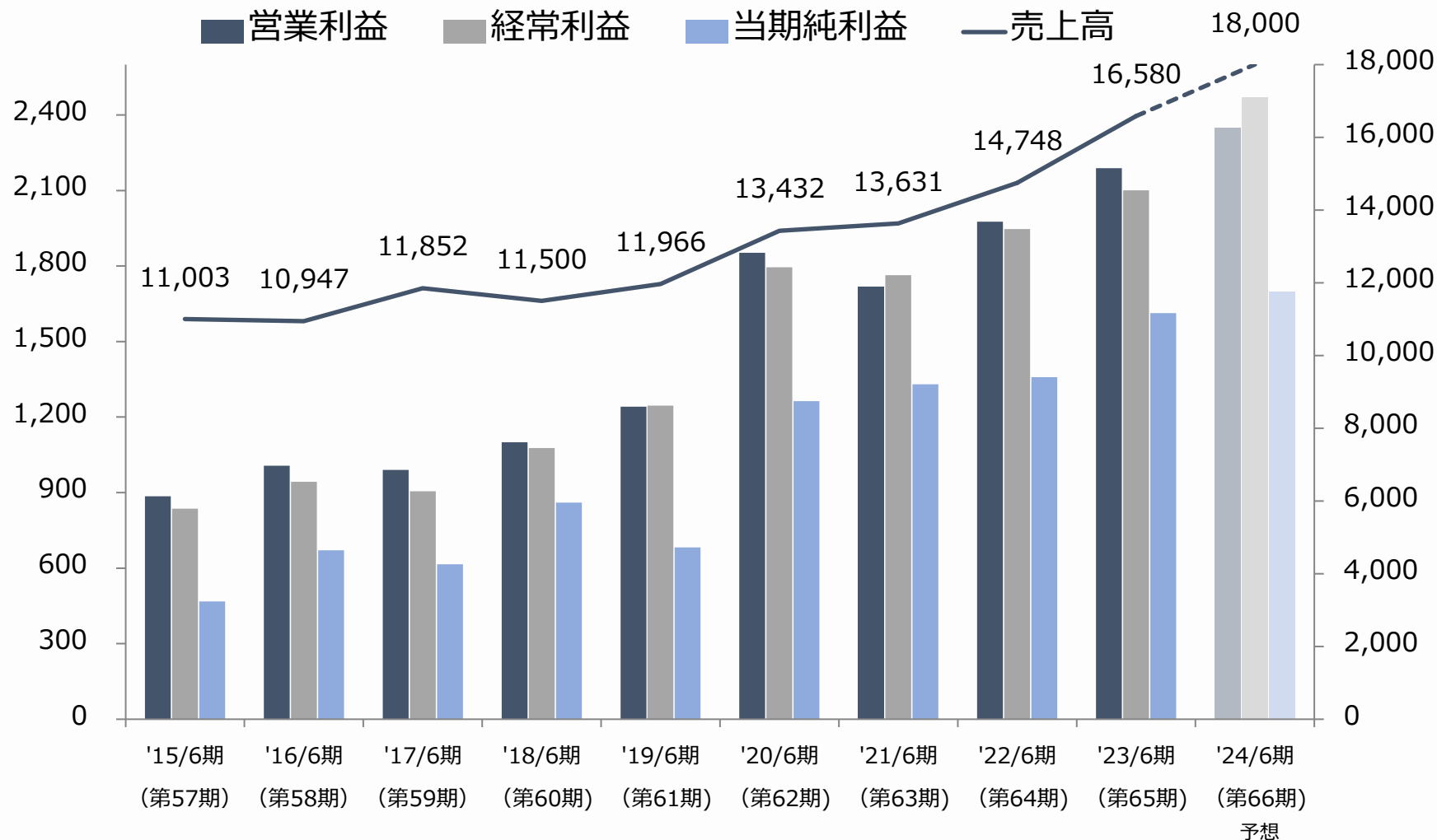
(単位：百万円)

	'23年6月期 (第65期)	'24年6月期 (第66期) 予想	増減額	増減割合
売上高	16,580	18,000	1,419	8.6%
営業利益	2,189	2,350	160	7.3%
経常利益	2,101	2,470	368	17.5%
当期純利益	1,613	1,700	86	5.4%

# 過去の業績推移と業績予想

利益 (単位: 百万円)

売上高 (単位: 百万円)

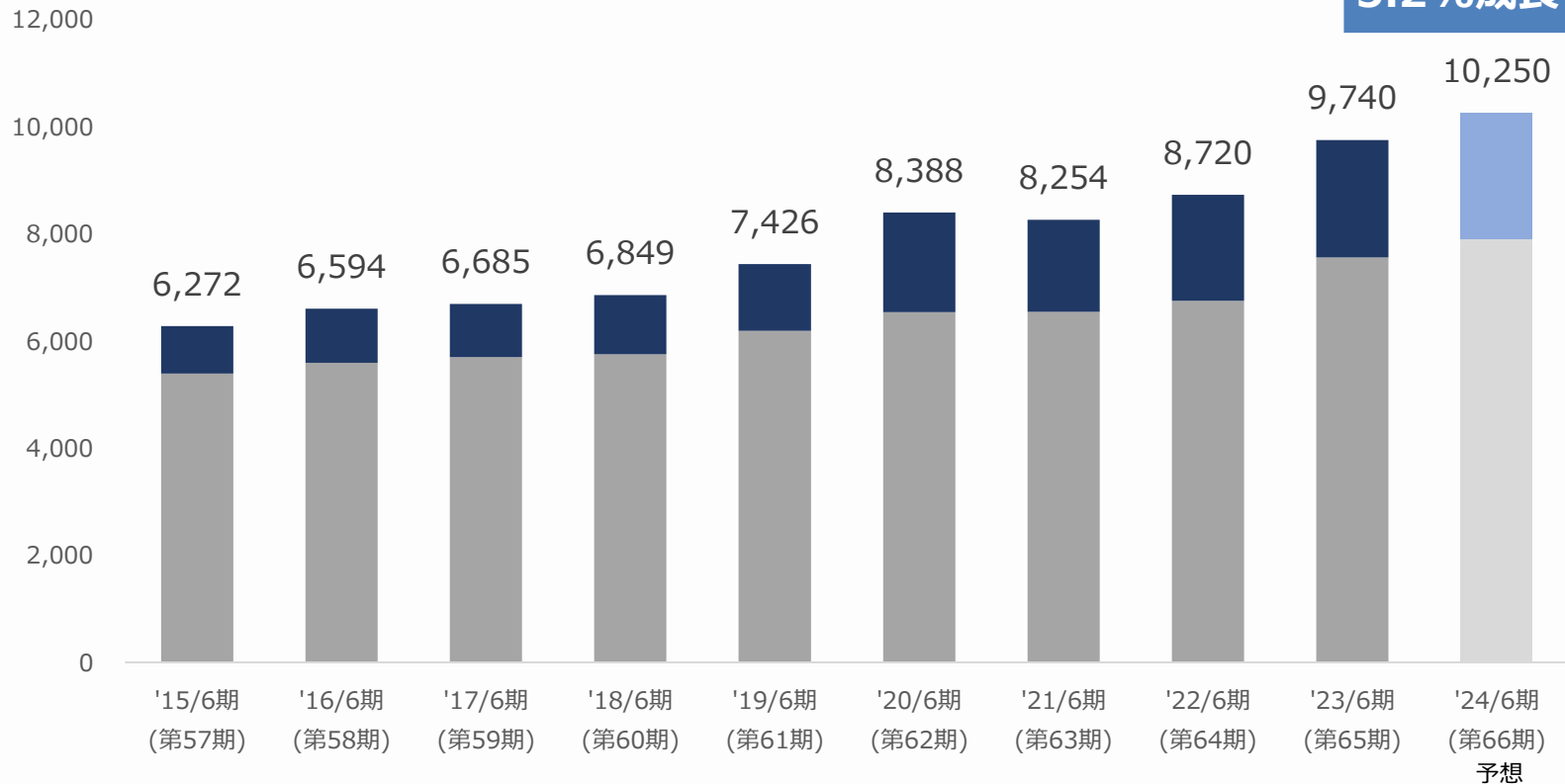


# 過去10年間の総付加価値推移

■ 人件費 + 福利厚生費  
= 人才の確保・成長

■ 営業利益  
= 事業の成長


単位：百万円



今期計画  
5.2%成長

## 利益還元の基本方針

- 経営基盤の強化及び将来の事業展開に備えて内部留保を勘案しつつ、
- 株式の長期保有を目指した継続的かつ安定的な配当

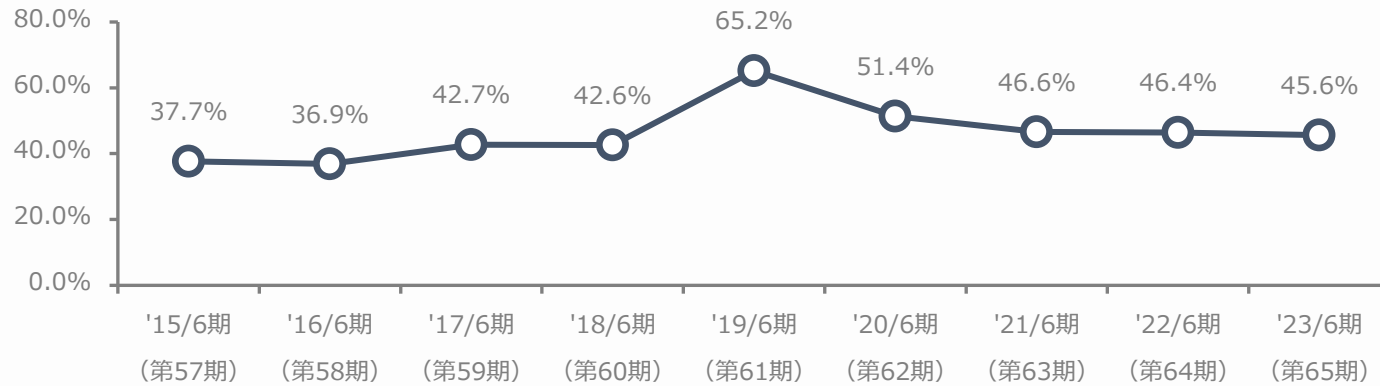
目標の目安	配当性向	50%
	DOE (株主資本配当率)	8% 

算式：  $DOE = 1株当たり配当額 \div 1株当たり純資産額$

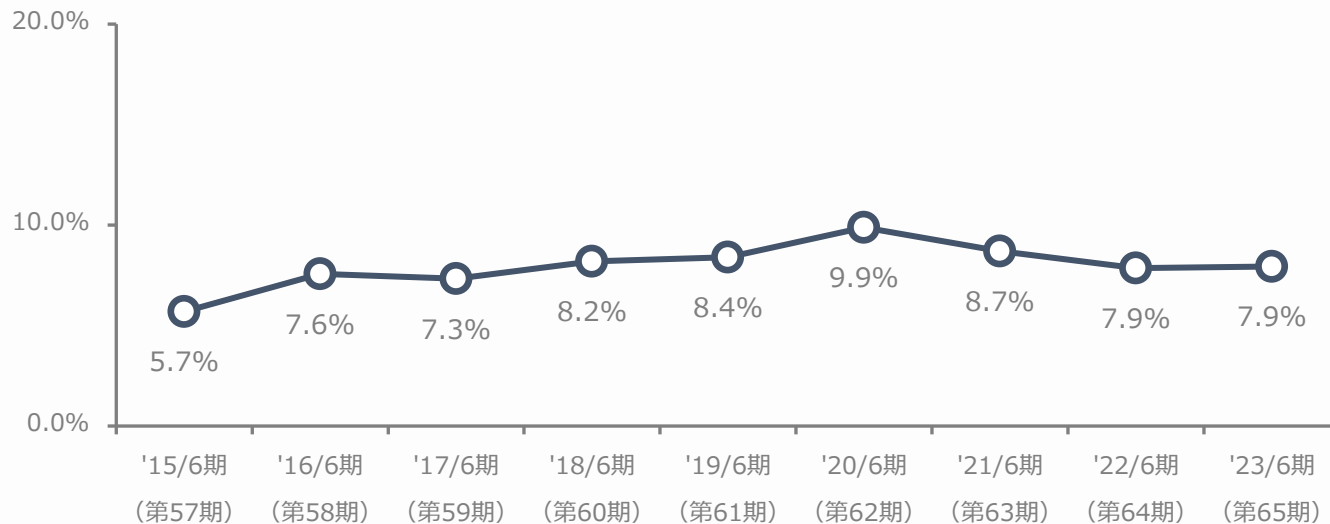
今期配当予想

140円

## 配当性向



## DOE



## 2056年の創業100周年に向けて サステナブルな成長を目指すために

- **事業の多様化に即した自律的・機動的な意思決定と事業運営**
- **人を中心とする経営資源の適切な配分**



**持株会社体制への移行を検討開始**



## *Innovating for a Wise Future*

**Wise Future** : 「賢慮」に満ちた未来社会の構築に向けて

**Innovating** : 持続的に社会へ価値を提供するために進化  
し続ける

“『工学知』をベースにした有益な技術を  
社会に普及させることで、  
より賢慮にみちた未来社会を  
ステークホルダーの皆様と共に創出していきたい”

## 【お問い合わせ先】

### IR室

E-MAIL : [i r @ k k e . c o . j p](mailto:ir@kke.co.jp)

HP : [h t t p s : // w w w . k k e . c o . j p](https://www.kke.co.jp)

*Innovating for a **Wise Future***